

ハッピーライドin静岡プロジェクト ～2025小学生バス無料デー～

プロジェクトによる効果等の調査結果



「ハッピーライドin静岡」 実施概要

2025年12月13日（土）、14日（日）に、県内小学生のバス無料デーを実施

◇**対象者**：静岡県内の学校に通う小学生（約168,000人） ※昨年度比▲5,000人
（国公立、私立小学校、特別支援学校小学部、外国人学校）

◇**利用方法**：運賃を支払う代わりにリーフレットをバス運転士に提示

◇**対象路線**：静岡県内を運行する路線バス、静岡県内のコミュニティバス
（土日運休路線・高速道路を走行する路線・空港アクセス線等を除く）

◇**タイアップイベントなど**

- ・県内各地でバス無料デーと合わせたイベントを開催
- ・クルポ脱炭素アクションでポイントが10倍に
- ・県内小学生を対象にしたJR特別企画乗車券を発売（新規）

◇**その他**

- ・アンケートの回答で静岡ブルーレヴズのホストゲームに招待



リーフレット

- (主催) ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会（事務局：静岡県交通基盤部地域交通課、静岡県バス協会）
- (構成団体) 国、県、市町、（一社）静岡県バス協会、しずてつジャストライン(株)、遠州鉄道(株)、(株)東海バス、伊豆箱根バス(株)、富士急静岡バス(株)、富士急シティバス(株)、富士急モビリティ(株)、富士急バス(株)、秋葉バスサービス(株)、山梨交通(株)、(株)大鉄アドバンス、日本平自動車（株）、（株）KMSバス
- (オブザーバー) 静岡鉄道(株)、県地球温暖化防止活動推進センター
- (協賛企業・団体) 静鉄グループ、（一社）静岡県自動車会議所、（一社）日本自動車販売協会連合会静岡県支部、静岡ブルーレヴズ(株)
- (後援) 県教育委員会、静岡県私学協会

【参考】静岡市の天気

出典：気象庁

昨年度		前週		無料デー	
12/7(土)	12/8(日)	12/6(土)	12/7(日)	12/13(土)	12/14(日)
晴のち曇	晴時々曇	晴	晴	曇のち雨	雨のち晴

「ハッピーライドin静岡」 効果分析内容一覧

○効果分析内容一覧（6項目）

項目	内容	使用データ
1 利用者数	バス利用者数の変化	事業者アンケート、定点調査
2 利用促進効果	バス利用促進効果	小学生アンケート、保護者等アンケート
3 利用意向・意識	バス利用の行動変化	小学生アンケート、保護者等アンケート
	バスへの意識変化	小学生アンケート、保護者等アンケート
4 脱炭素効果	脱炭素活動への寄与	小学生アンケート、保護者等アンケート
5 地域への影響	バス沿線施設（タイアップイベント）の効果	タイアップ施設アンケート、小学生アンケート等
6 その他	情報入手経路等	小学生アンケート、保護者等アンケート HP分析ツール
	ウェルビーイング（満足度等）	小学生アンケート、保護者等アンケート
	（参考）乗務員の意識や意見	乗務員アンケート

「ハッピーライドin静岡」 効果分析内容一覧

○アンケートの概要

項目	小学生アンケート	保護者等アンケート	乗務員アンケート	事業者アンケート	施設アンケート	定点調査
調査方法	Webアンケート (回答者が、アンケートフォームに入力)			調査表の送受信		駅及び主要施設乗降場における利用者へのインタビューによるアンケート
調査対象	県内の学校に通う小学生（バスに乗らなかった児童も対象） (県内各校に協力を依頼し、教職員から児童に参加を呼びかけ：参加は任意)	県内の学校に通う小学生の保護者（乗車当日の付添人も含む） ※バスに乗らなかった人も対象	対象路線で無料デー当日業務に従事した乗務員 (事業者から乗務員にアンケートフォームを配布)	対象路線のバス事業者	アンケートが可能と回答した施設	リーフレットを持っている小学生
実施期間	12/15～12/19 (5日間)	12/13～1/5 (24日間)	12/13～12/17 (5日間)	実施後～約1ヶ月		12/13、12/14 (2日間)
回答数	4,117人 50校（回答者が1人でもいた学校数）	96人（15市3町） ※40代以下が96% (40代：58%、30代：20%、19歳以下：10%)	221人（8事業者9市町）	13事業者	24施設	143組

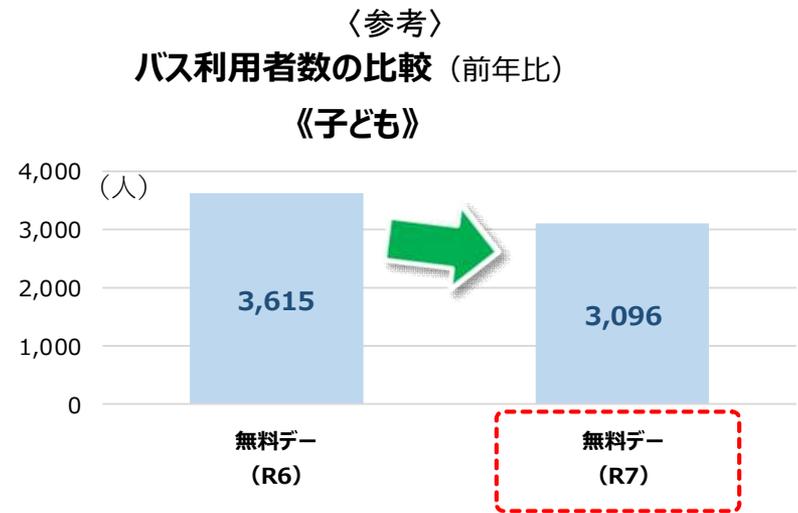
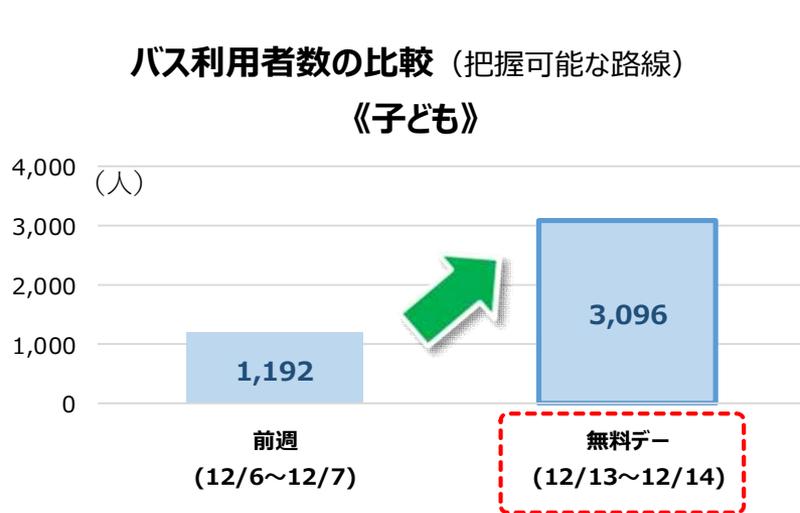
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

1 利用者数

無料デーの前週のバス利用者数（乗車人員）の変化

①バス利用者数の変化（子ども）

- バス事業者からの報告による無料デーの子どものバス利用者数は、前週の**約2.5倍**。
- 昨年度との比較では1割程度減小。主な要因として天候不良や、一部路線で子どもの人数把握ができなかった路線があったためと推察。



※乗車人員（大人、子ども）について無料デー当日の人数把握ができたもののみカウント

資料：事業者アンケートより

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②バス利用者数の変化（大人を含む）

- バス事業者からの報告による大人を含めた無料デー当日のバス利用者数は、前週と比較してやや減少。
- 大人の利用者数減の要因として、天候不良のほか、小学生アンケート結果や事業者へのヒアリングから、昨年度から子どものみ利用が増えたと推察。（小学生アンケートでは兄弟・姉妹や友達など**子どものグループ**による乗車が前年度比で**8.2ポイント増加**）

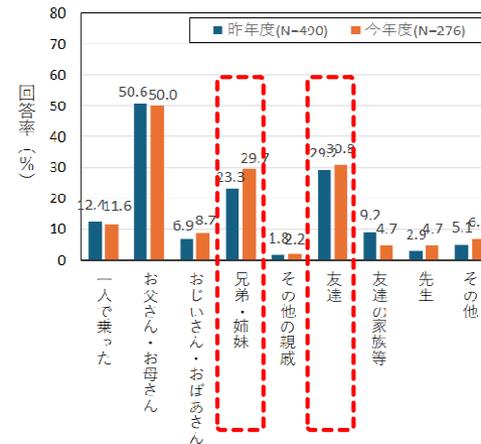
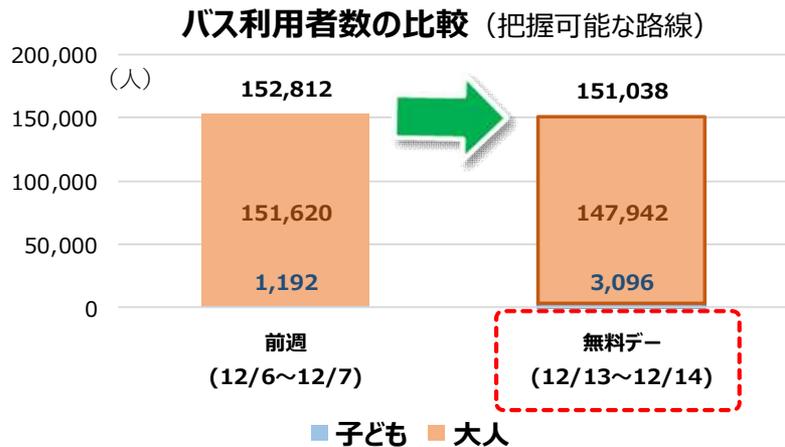


図1-3 誰と一緒にバスに乗ったか（昨年度・今年度比較）

※乗車人員（大人、子ども）について無料デー当日の人数把握ができたもののみカウント

資料：事業者アンケートより

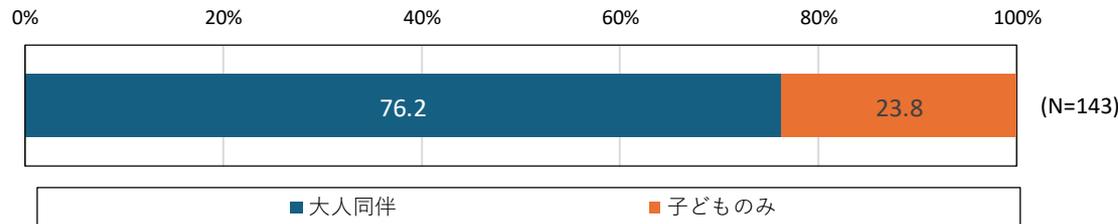
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

③大人の同伴率

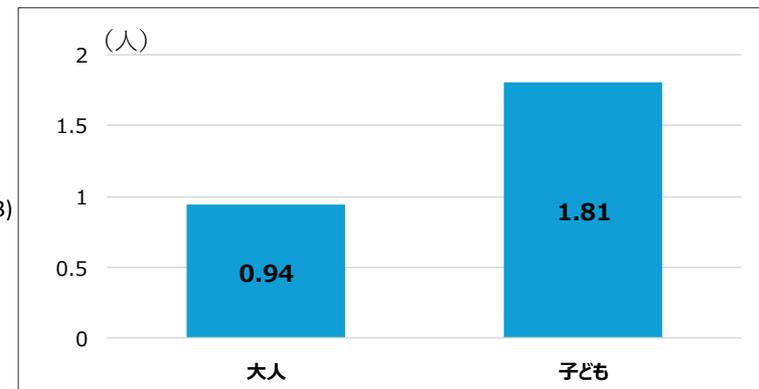
- 無料デー2日間の定点調査の結果では、子ども1人あたりの大人の同伴率（大人人数を子ども人数で除した値）は、0.52であった。

このことから、少なくとも**子どものバスに乗る機会が、同伴する「大人のバスに乗る機会」にもなっている**と考えられる。

子どもが誰とバスに乗ったか
(Nは回答者数(想定:子どもを含んだグループ数))



回答者1組あたりの大人・子ども人数



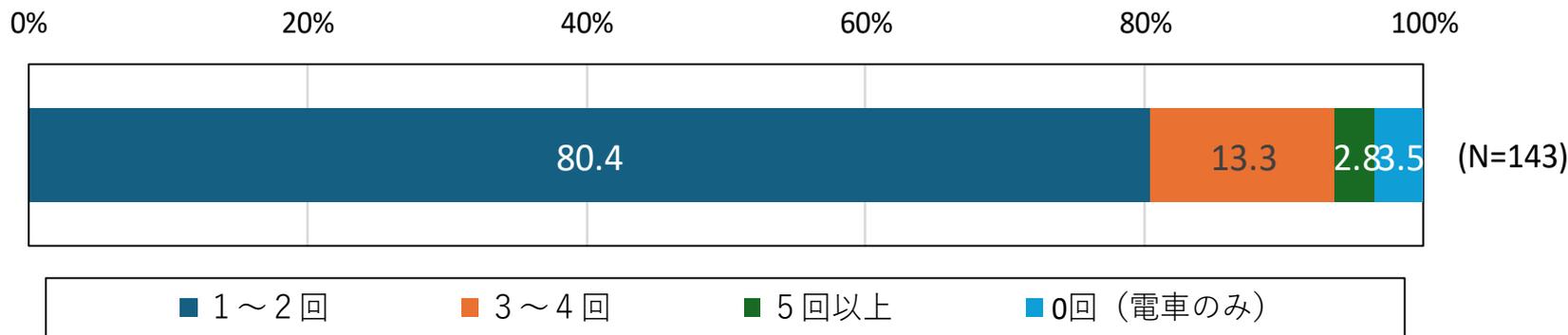
資料：定点調査結果より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

④ 無料デー2日間のバス乗車予定回数

- 1～2回が約8割で最も多い一方で、3回以上という回答も2割弱あり、2日間とも乗車する人や、複数の目的地を設定し、バスを乗り継いで移動する人が一定数いたものと考えられる。

無料デー2日間のバス乗車予定回数

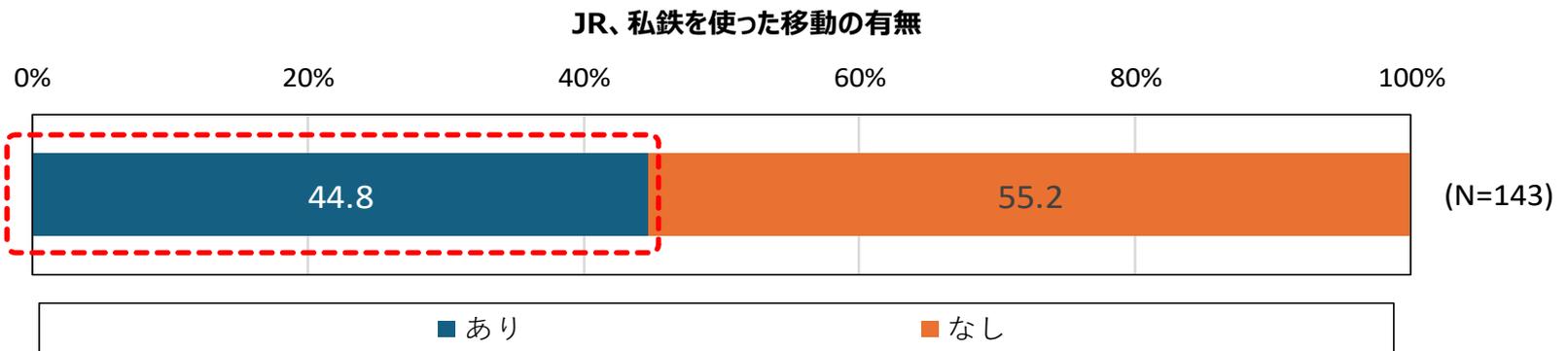
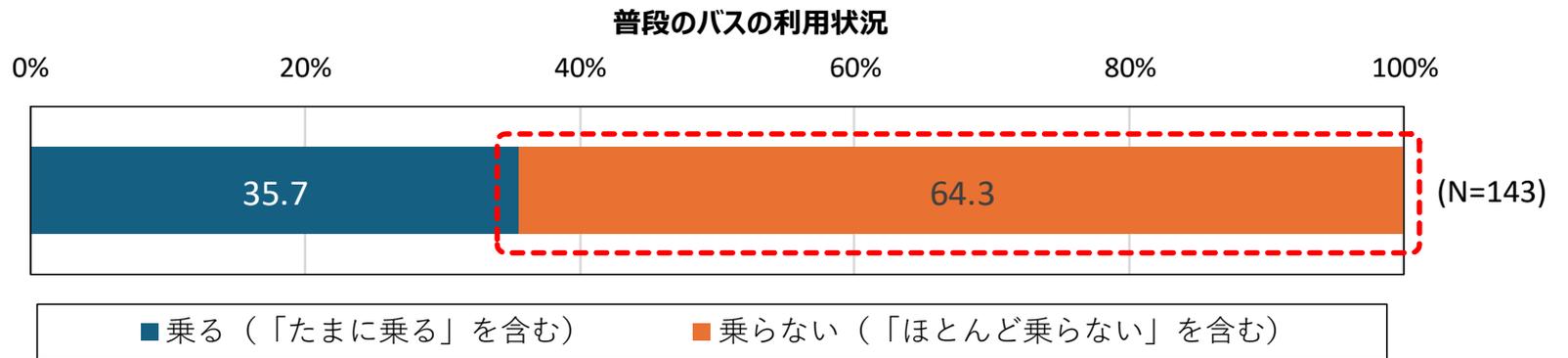


資料：定点調査結果より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

⑤ 普段のバスの利用状況、JR・私鉄を使った移動の有無

- 普段はバスを利用しない人が約65%であった。
- JR・鉄道を使った移動の有無では、約45%が有と回答した。



資料：定点調査結果より

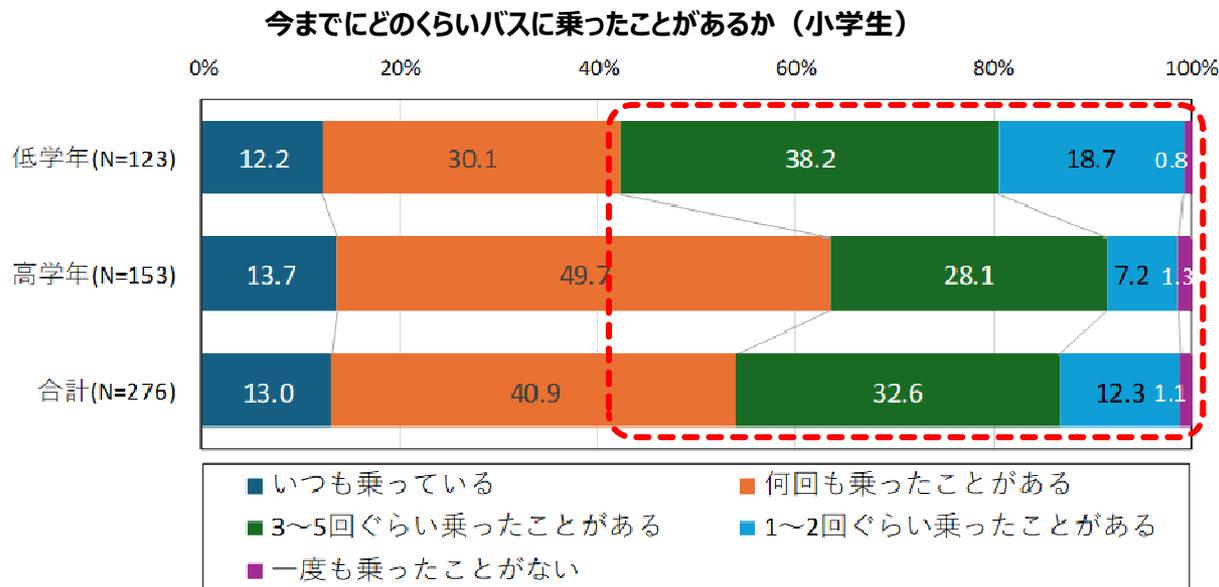
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

2 利用促進効果

無料デーは、普段、バスを利用しない人がバスに乗るきっかけとなったか

①無料デーの利用状況（小学生）

- 今回の無料デーにバスに乗った小学生（回答者）のうち、バスに乗った頻度が今までに3～5回以下という小学生が46%、そのうち、これまで一度も乗ったことがない、または1～2回くらいしか乗ったことがなかったという乗車経験が極めて少ない小学生は、無料デーに乗った回答者の13%だった。
- 特に低学年では、乗車経験が少ない（3～5回以下）が約60%を占めるなど、無料デーが、普段、バスを利用しない小学生が、“バスの利用を体験する機会”となった



資料：小学生アンケート（Web）より

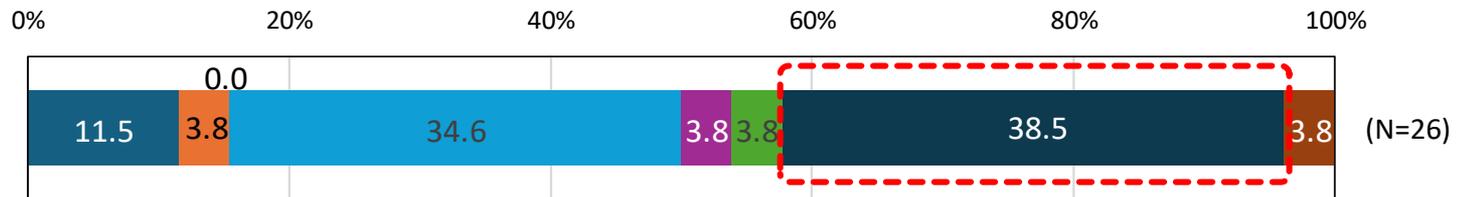
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②無料デーがなかった場合のお出かけ行動（保護者等）

- 「そのお出かけを、していなかった」が39%で最も高く、次いで「その日に、同じ場所へ、別の手段で出かけていた」が35%である。
- このアンケートの回答者については、もし無料デーがなかったら、「そのお出かけをしていなかった」という人が4割近くいた。

このことから、無料デーの取り組みが、意識や外出スタイルの変容を促すモビリティ・マネジメントとしての効果だけでなく、“**外出行動自体の誘発**”にもつながっているものと考えられる。

もし無料デーではなかったら、その「お出かけ」を、どうしていたか（保護者等）



- (無料デーではなくても、) その日に、同じ場所へ、バスで出かけていた
- 別の日に、同じ場所へ、バスで出かけていた
- 別の日に、別の場所へ、バスで出かけていた
- その日に、同じ場所へ、別の手段（クルマ・自転車・徒歩等）で出かけていた
- 別の日に、同じ場所へ、別の手段（クルマ・自転車・徒歩等）で出かけていた
- 別の日に、別の場所へ、別の手段（クルマ・自転車・徒歩等）で出かけていた
- そのお出かけを、していなかった
- わからない

資料：保護者等アンケート（Web）より

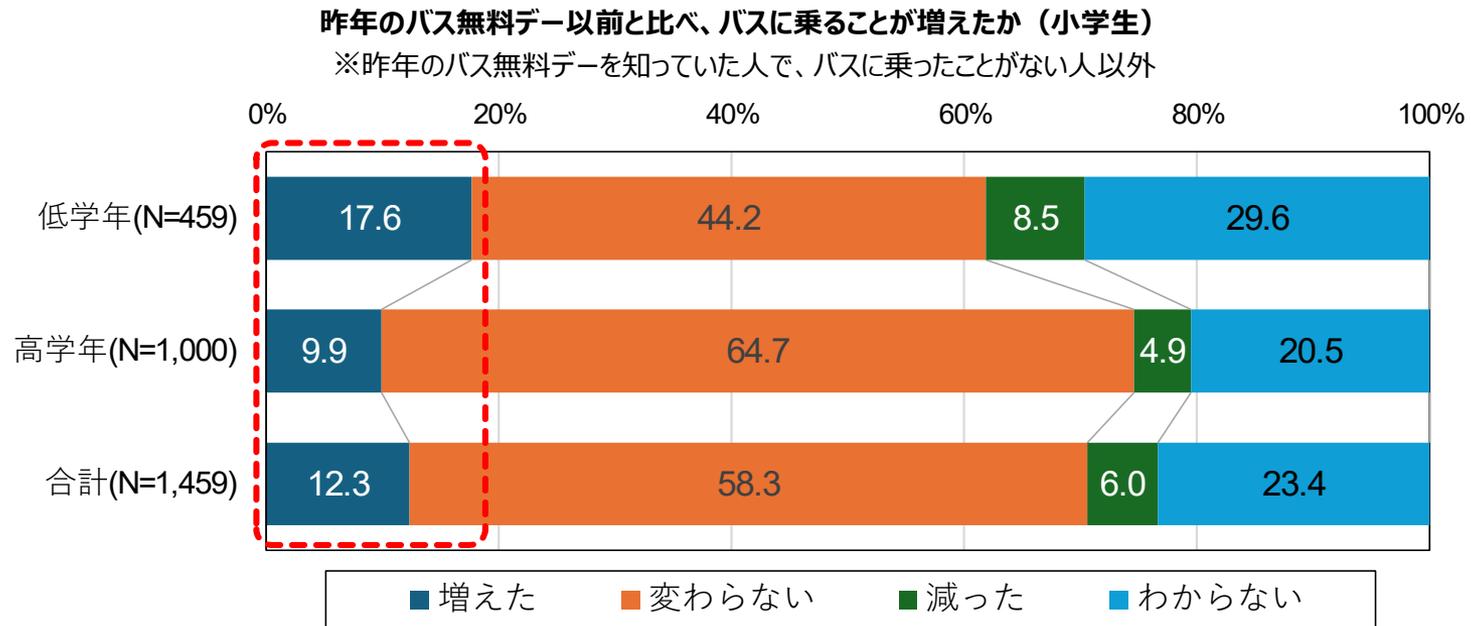
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

3 利用意向・意識（バス利用の行動変化）

昨年度からバスの利用行動に変化があったか

①バス利用状況の変化（小学生）

- 合計では「変わらない」が58%を占めるが、「減った」（6%）の2倍の**12%が「増えた」と**答えており、バス無料デーが、小学生のバス利用に一定の効果を及ぼしているようすがうかがえる。
- 学年別にみると、高学年と比べて**低学年の方が「増えた」割合が高くなっている。**



資料：小学生アンケート（Web）より

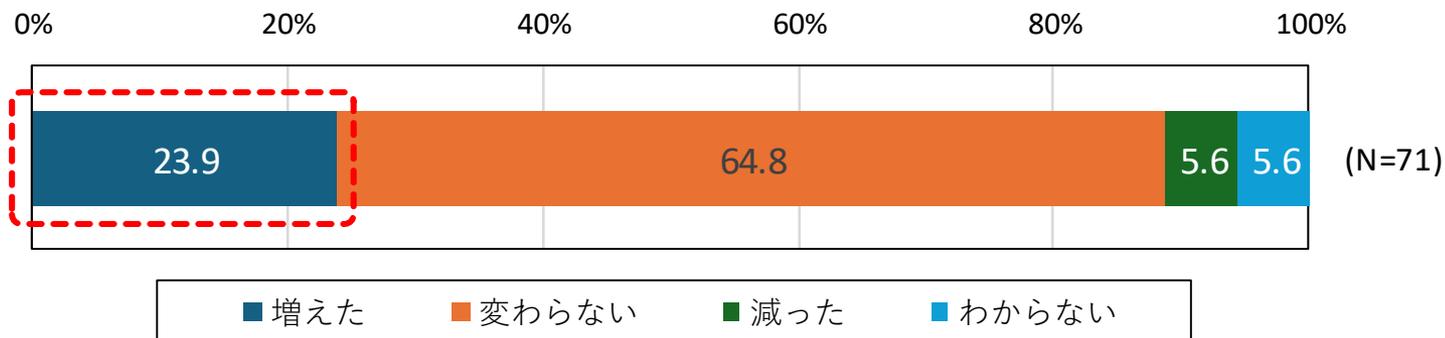
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②バス利用状況の変化（保護者等）

- 「変わらない」が65%を占めるが、「減った」（6%）の約4倍の24%が「増えた」と答えており、バス無料デーが、バス利用に一定の効果을及ぼしているようすがうかがえる。

無料デーが、子どもだけでなく、また当日だけでなく、同行する大人の「その後のバスを利用する習慣」につながっている可能性があると考えられる。

昨年と比べて、バスに乗ることが増えたか（保護者等）



資料：保護者等アンケート（Web）より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

3 利用意向・意識（バスへの意識変化）

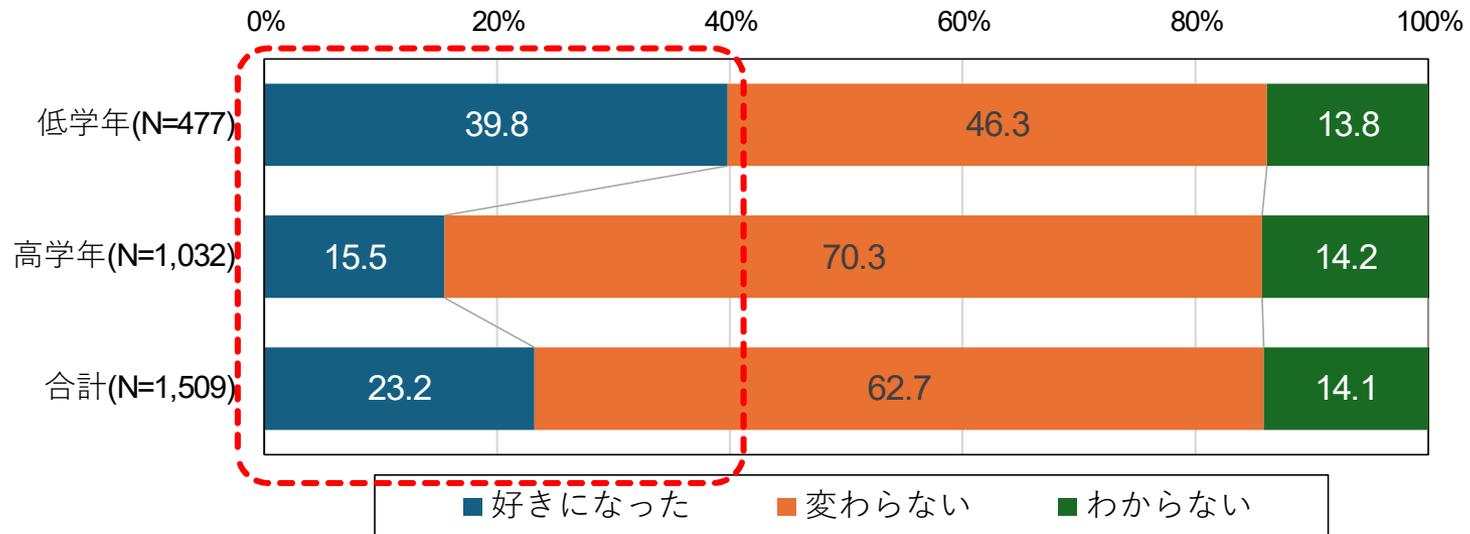
昨年度からバスへの意識に変化があったか

①バス好感度の変化（小学生）

- 合計では「変わらない」が63%を占めているが、「好きになった」が23%いる。
- 学年別では大きな差がみられ、**低学年では「好きになった」が40%を占めている。**

昨年のバス無料デーの前と比べて、バスを好きになったか（小学生）

※昨年のバス無料デーを知っていた人のみ



資料：小学生アンケート（Web）より

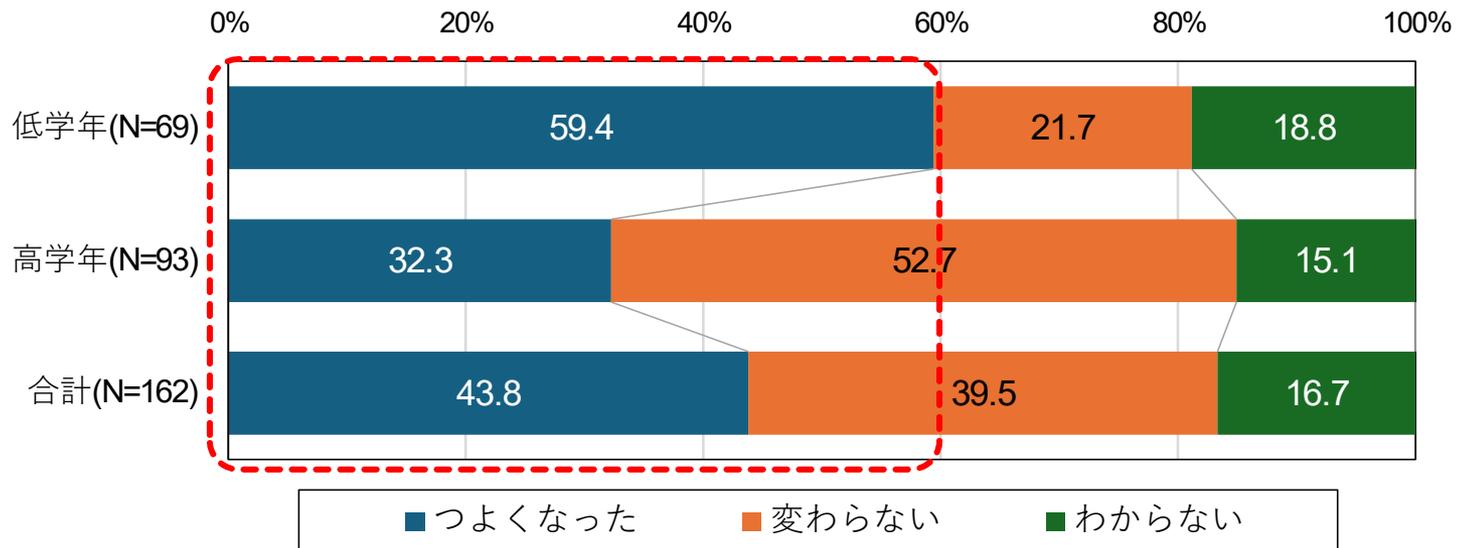
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②バス運転手への関心度（小学生）

- バスの運転手さんのお仕事を「もっと知りたい」というきもち合計では「つよくなった」が44%を占め最多であるが、「変わらない」も40%でほぼ拮抗している。
- 学年別では大きな差があり、「つよくなった」は高学年が32%にとどまる一方、**低学年は59%と2倍近い割合**を示している。

バスの運転手さんのお仕事を「もっと知りたい」というきもちは、去年よりも強くなったか（小学生）

※昨年のバス無料デーのことを知っていた人のみ

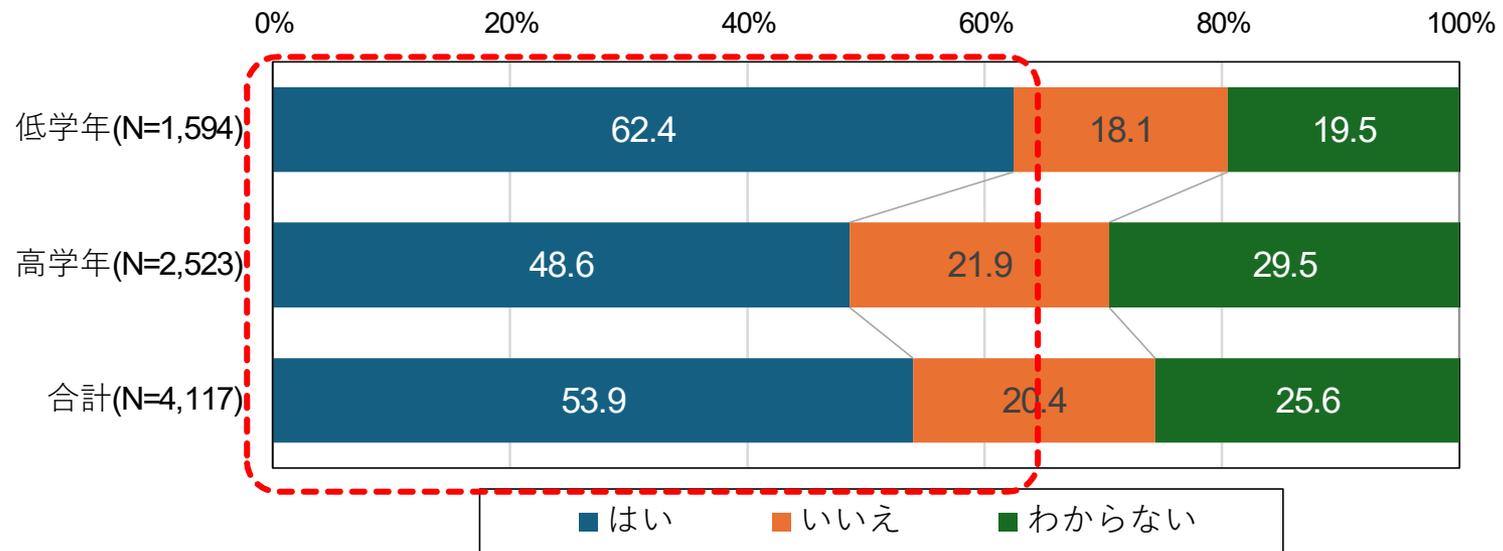


「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

③今後のバスの利用意向（小学生）

- 合計では「はい」が54%を占め、「いいえ」の20%を大きく上回っている。
- 学年別では、高学年は「はい」が49%にとどまる一方「わからない」が30%を占めているが、低学年は「はい」が62%と高く、低学年ほど次回への期待が高いようすがうかがえる。

今度、バス無料デーがあったら、バスに乗ってみたいか。（小学生）

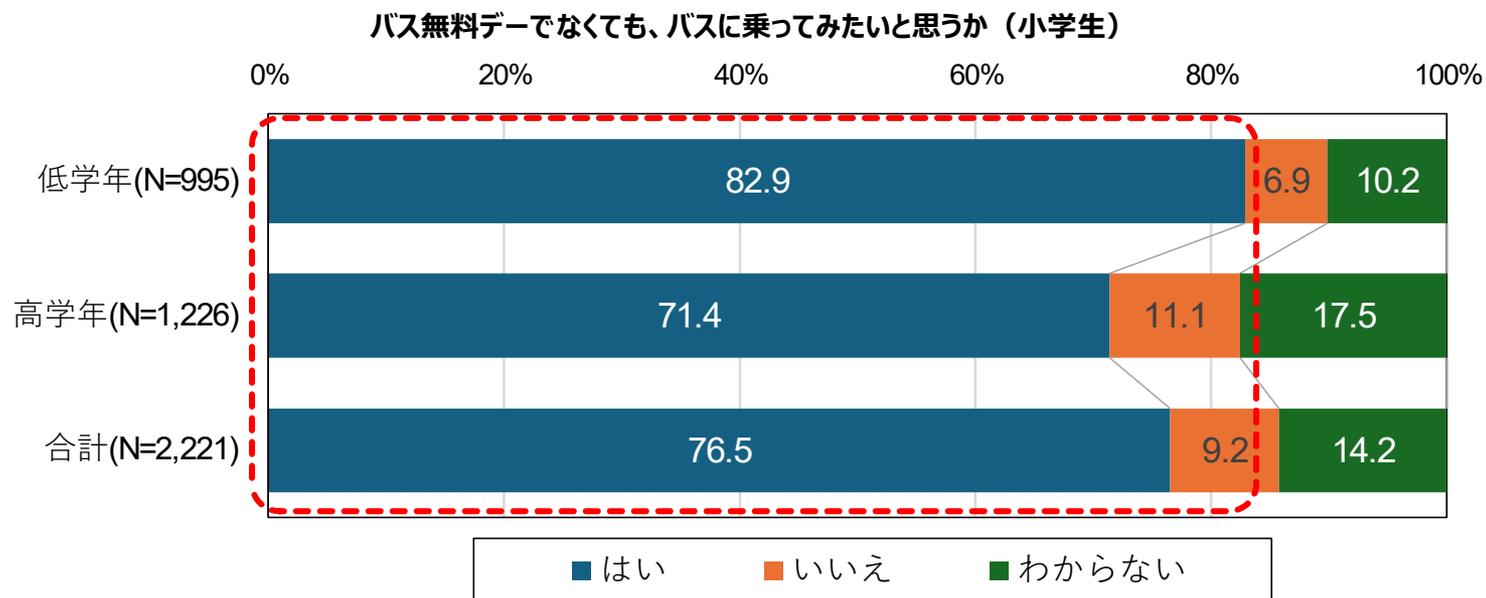


資料：小学生アンケート（Web）より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

④今後のバスの利用意向（小学生）

- バス無料デーでなくてもバスに乗ってみたいと思うかの質問には、合計では「はい」が77%と高い割合を占め、「いいえ」は9%である。
 - 学年別では低学年において「はい」の割合が高く、8割を超えている。
- このことから、「無料デー」が、少なくともバスを使う意識の醸成に寄与する可能性があると考えられる。



資料：小学生アンケート（Web）より

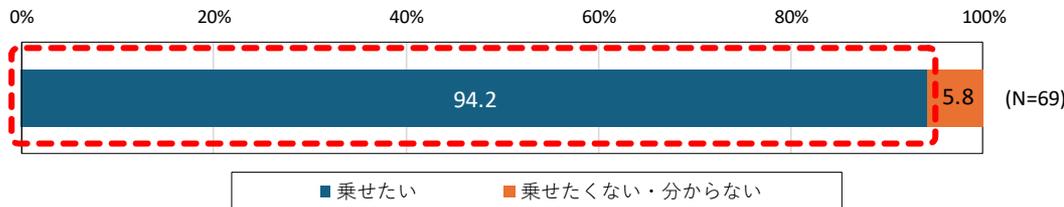
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

⑤今後のバスの利用意向（保護者等）

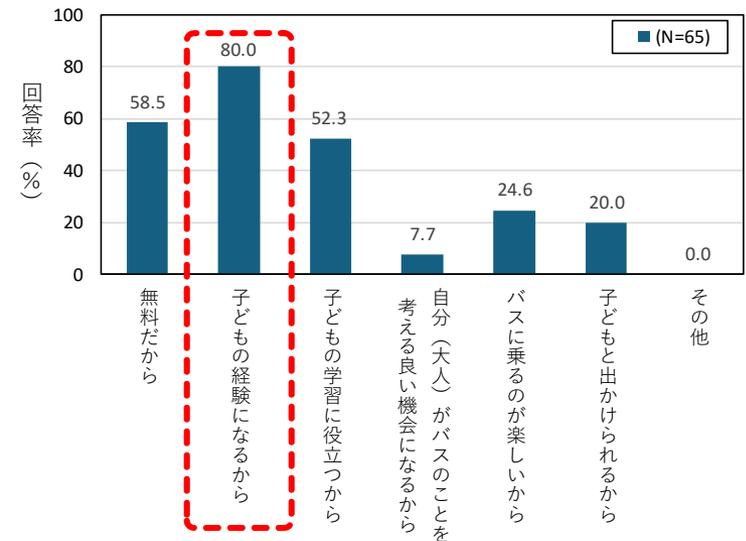
- 「乗せたい」が94%を占め、極めて高い参加意向となっている。
- 乗せたいと思った理由では「**子どもの経験になるから**」が**80%**で最も高く、次いで「**無料だから**」が59%、「**子どもの学習に役立つから**」が52%となっている。

これらのことから、「**無料デー**」の取組を継続することにより、**新たな参加者が得られる可能性があるもの**と考えられる。

今度、バス無料デーがあったら、子どもをバスに乗せたいか（保護者等）



乗せたいと思った理由はなにか（保護者等）



資料：保護者等アンケート（Web）より

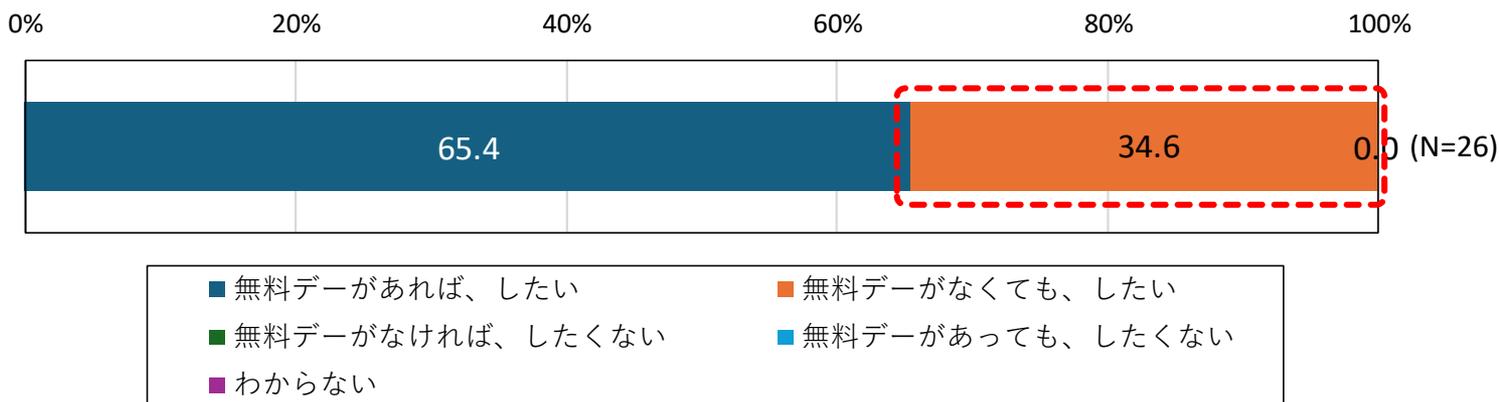
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

⑥ 家族でのバス利用お出かけの継続意向（保護者等）

- 「無料デーがあれば、したい」が65%で最も高く、「無料デーがなくても、したい」と合わせると、回答者の全員が「したい」と回答。
- 「無料デーがなくても、バスをつかった家族でのお出かけを、またしたい」という人が3割以上いた。

このことから、**無料デーが、当日の外出行動の誘発の一過性の効果だけでなく、モビリティ・マネジメントの取組として意識や行動スタイルの変容につながる可能性があるものと考えられる。**

今回のような「バスを使った家族等のお出かけ」を、またしたいと思うか（保護者等）



資料：保護者等アンケート（Web）より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

⑦バスに乗らなかった理由（保護者等）

- 「他に用事があったから」が55%を占めている。「子どもは乗りたがったが自分に用事があったから」（17%）とともに、**予定が合わなかったことが主な理由**となっているが、「その他」も26%みられる。このことから、**実施日の設定方法によっては、新たな参加者が得られる可能性がある。**

バスに乗らなかった理由（保護者等）



- 他に用事があったから
- 自分は乗せたかったが、子どもがいやがったから
- 子どもは乗りたがったが、自分に用事があったから
- 去年のバス無料デーでバスに乗ったから
- その他

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

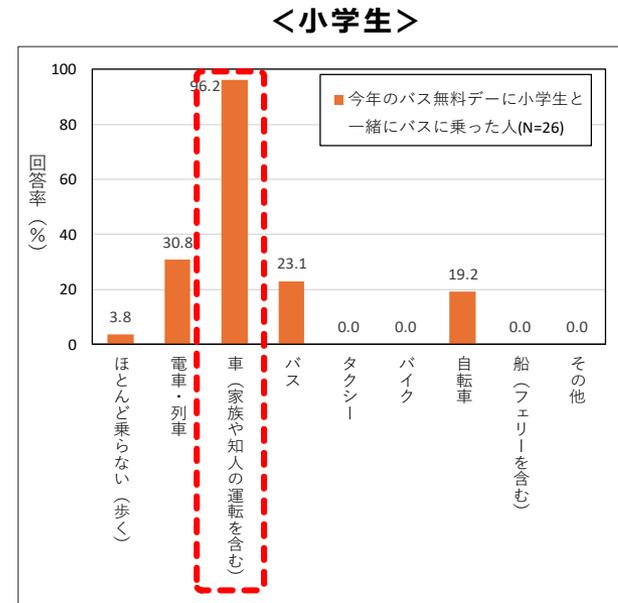
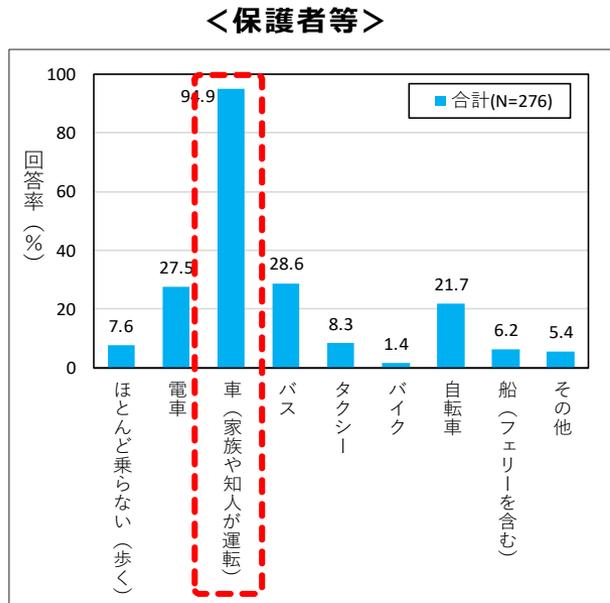
4 脱炭素効果（脱炭素活動への寄与）

① 外出手段の転換

- 無料デーにバスに乗った小学生が、普段、家族と出かけるときの乗り物は「車」が突出して多い。保護者についても同様の傾向が見られる。このことから、**当日の外出手段については、「車から公共交通へ」の転換に寄与した**ものと考えられる。

無料デーでなくてもバスで出かけたいという人（P18）が一定程度いたことを考えると、**この取組が徐々に広がれば、当日以外の“車から公共交通への行動変容”にも寄与する可能性**がある。

普段、家族と出かける時の乗り物



資料：小学生、保護者等アンケート（Web）より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②環境意識の変化

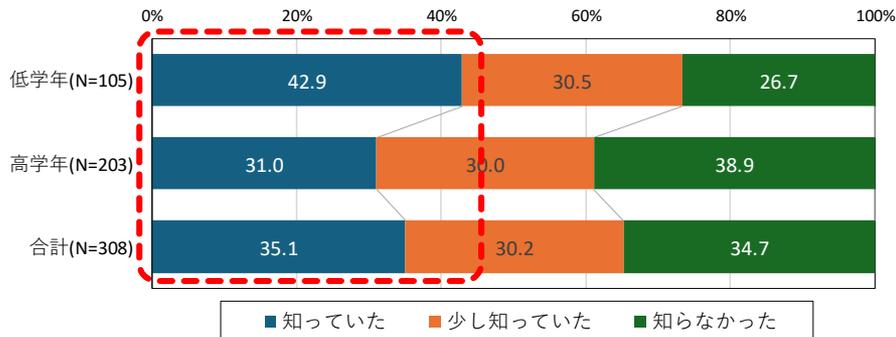
- 今年度のアンケート結果を、昨年度のアンケート回答者に絞って集計したところ、昨年度のアンケート結果と比較して、バスが環境にやさしい乗り物であることへの認知度がやや高い。

昨年度に引き続きアンケート回答を通じて、公共交通について考える機会を持ったことが、認知度の向上につながった可能性がある。

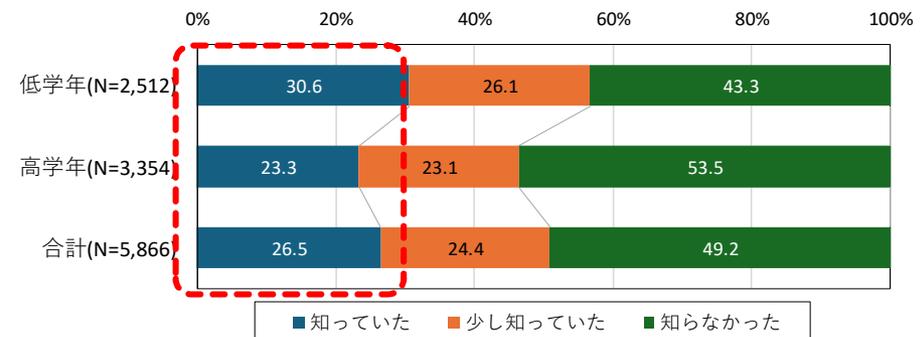
バスが環境にやさしい乗り物であることの認知

今年度アンケート結果

※昨年度のアンケート回答者のみに絞って集計



昨年度アンケート結果



資料：小学生、保護者等アンケート（Web）より

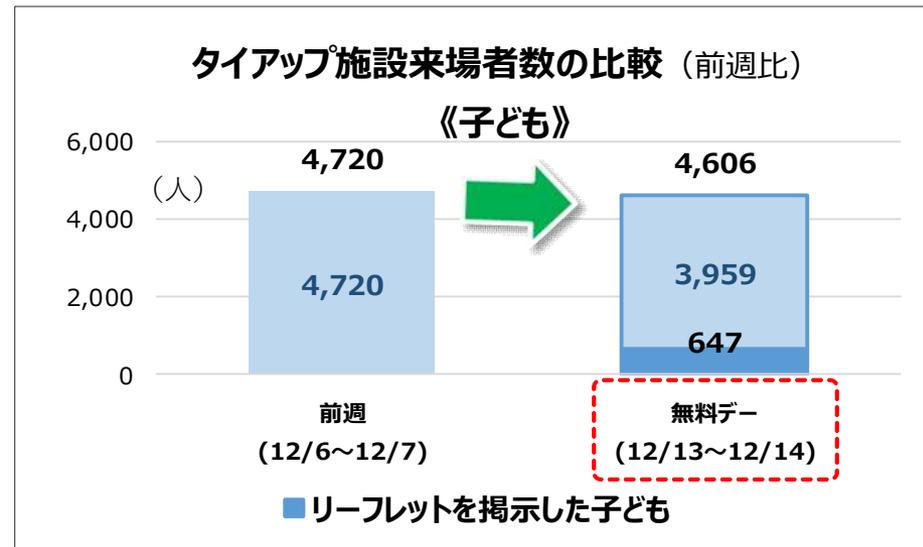
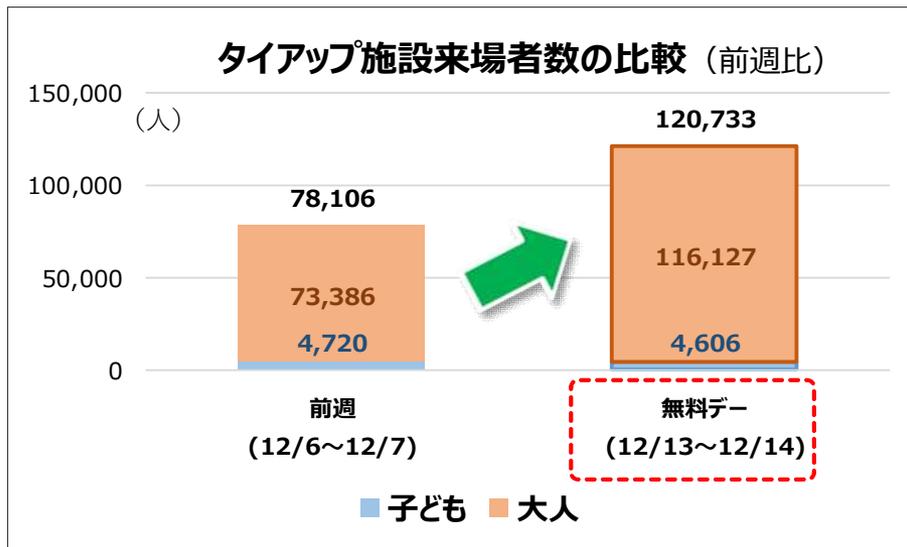
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

5 地域への影響（タイアップイベントの効果）

①タイアップ施設アンケートの結果①

- 把握が可能なタイアップ施設来場者数では、前週と比べ全体としては増加しているが、子どもの来場者数は若干減少。子どもの来場者のうち、リーフレットを提示した子どもの数は647人だった。

タイアップ施設への来場者数（前週比）



注) 大人・子どもの区分がなかった施設は、大人としてカウント。また、前週は来場者数を公表していない施設や、イベントを実施していない施設があるため、参考値。

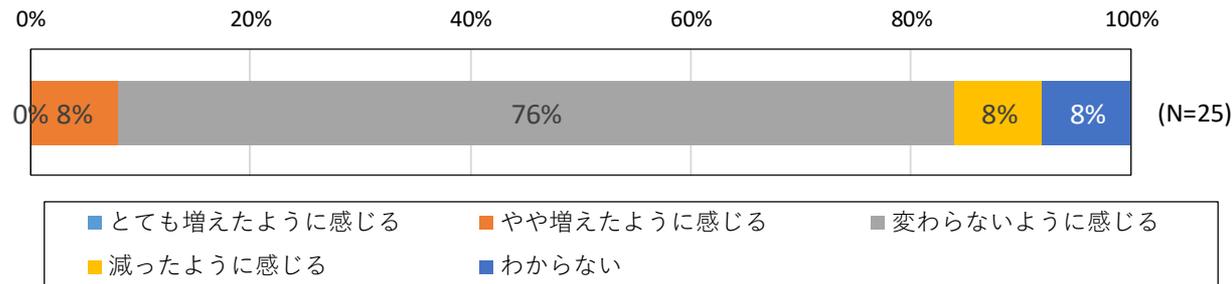
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

①タイアップ施設アンケートの結果②

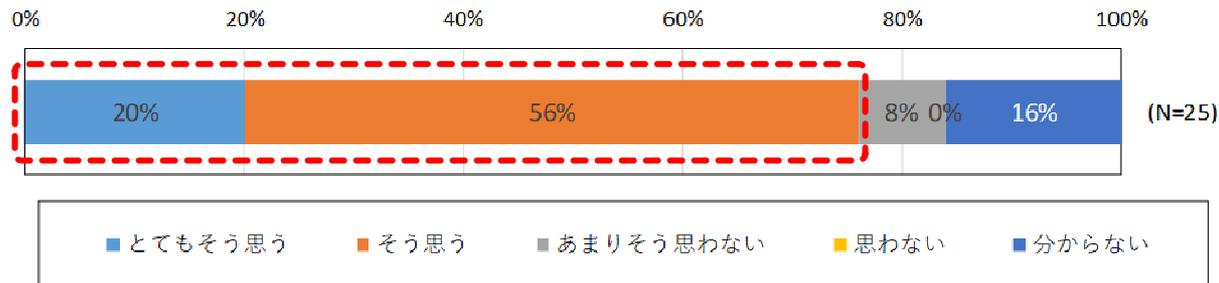
- 普段の土日と来場者数の感覚的な変化については、「変わらないように感じる」が76%であるが、今後、地域交通の利用促進策があったらタイアップしたいと思うかについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて76%を占めた。

このことから、引き続きタイアップを行う上で、来場者数の増加にもつなげていくためには、広報の仕方などを工夫していくことが考えられる。

ふだんの土日と比べた、無料デー当日の来場者数の感覚的な変化



今後地域交通の利用促進策があったら、タイアップしたいと思うか

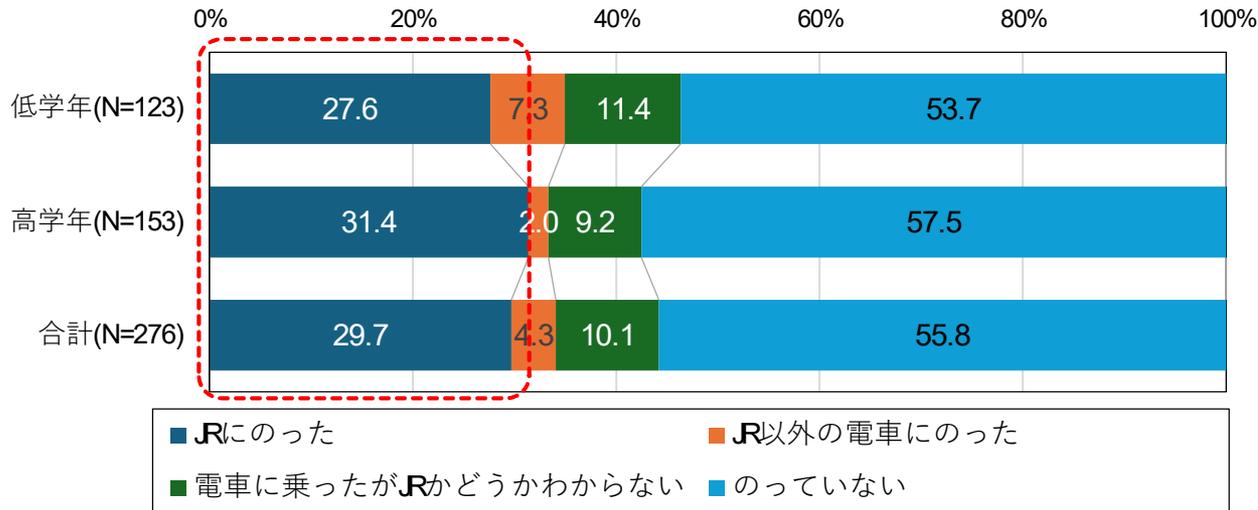


「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②バス無料デーに、電車に乗った小学生の割合

- 合計では「のっていない」が56%で最も高く、次いで「JRにのった」が30%である。
- 学年別では「JR以外の電車にのった」が低学年と比べて高学年の方が低い以外は、大きな差はない。
- JR東海によれば、「静岡県小学生バス無料デー」に合わせて発売した特別企画乗車券（※）は、2日間で約2,300枚の発売があり、**ふだん、鉄道やバス等を利用する機会の少ない小学生にとって、公共交通機関に触れることのできる貴重な機会**となった。

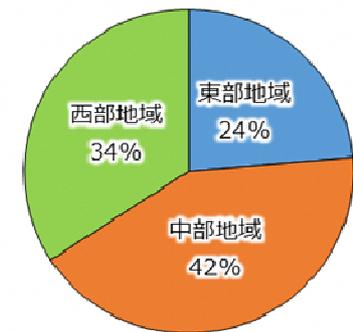
今年のバス無料デーの日に電車に乗ったか（小学生）



資料：小学生アンケート（Web）より

〈参考〉

特別企画乗車券販売実績（発売箇所別）



資料：JR東海より

※静岡県内の学校に通学する小学生を対象に、JR線（東海道本線「熱海～豊橋」、御殿場線「沼津～国府津」、身延線「富士～甲府」）が乗り放題となる特別企画乗車券を100円で発売

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

6 その他（情報入手経路 等）

① アンケートに回答した小学校数について

市区町別の回答者がいた学校数

市区町	学校数(R6)	学校数(R7)	割合(R7)
静岡市葵区	5	5	10%
静岡市駿河区	4	2	4%
静岡市清水区	14	7	14%
浜松市中央区	17	13	26%
浜松市浜名区	2	6	12%
浜松市天竜区	3	0	0%
沼津市	4	2	4%
三島市	2	1	2%
富士宮市	2	1	2%
富士市	1	0	0%
磐田市	1	0	0%
焼津市	0	2	4%
掛川市	4	3	6%
御殿場市	2	1	2%
袋井市	1	0	0%
下田市	1	1	2%
裾野市	1	1	2%
伊豆市	0	1	2%
菊川市	0	1	2%
松崎町	1	1	2%
清水町	0	1	2%
小山町	0	1	2%
総計	65	50	100%

無料デーを実施した2年間回答者がいた学校数

市区町	学校数	割合
静岡市葵区	2	10%
静岡市駿河区	0	0%
静岡市清水区	5	25%
浜松市中央区	6	30%
浜松市浜名区	2	10%
浜松市天竜区	0	0%
沼津市	1	5%
三島市	0	0%
富士宮市	0	0%
富士市	0	0%
磐田市	0	0%
焼津市	0	0%
掛川市	0	0%
御殿場市	1	5%
袋井市	0	0%
下田市	1	5%
裾野市	1	5%
伊豆市	0	0%
菊川市	0	0%
松崎町	1	5%
清水町	0	0%
小山町	0	0%
総計	20	100%

- 回答者が一人でもいた小学校は50校（全体の約10%）で、無料デーを実施した2年間回答者がいた学校数は20校だった。10人以上のまとまった人数の児童が回答した学校は29校だった。
- まとまった人数の回答があった学校は、小学校の教職員等のご協力により、児童への呼びかけ等があったものと考えられる。

昨年度まとまった人数の回答があった学校の中には、今年ほとんど回答のなかった学校があることから、まだ児童が自主的に参加するまでには取組が定着していないものと考えられるため、**学校やその他団体（小学校関連）による協力が重要**である。

（参考）学年別回答者数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	回答者数計
回答者数	285	641	668	782	830	911	4,117
割合	7%	16%	16%	19%	20%	22%	100%

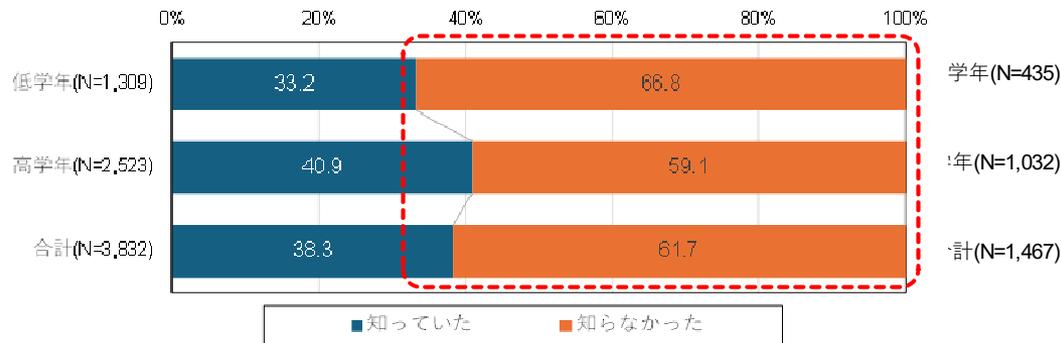
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②昨年度のバス無料デーの認知状況及び利用状況（小学生）

- 昨年のバス無料デーを「知らなかった」小学生は合計では62%で、「知っていた」人の割合は、低学年よりも高学年の方が高かった。
- 合計では「乗らなかった」が71%を占め、「乗った」人は14%にとどまった。「乗った」人の割合は高学年よりも低学年の方がやや高く、16%を占めている。

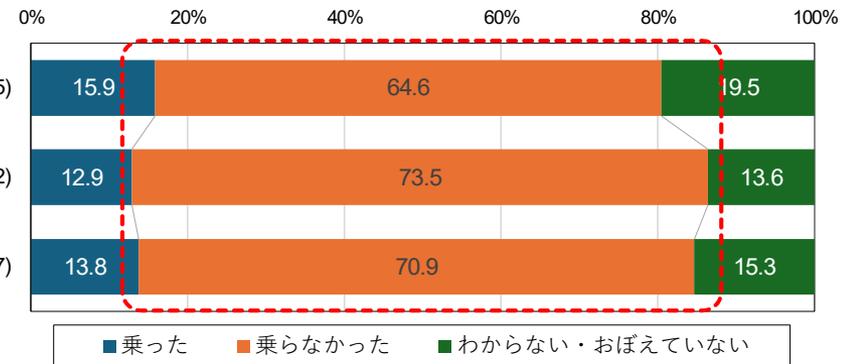
今回のアンケートの回答者は、昨年のバス無料デーのことを知らなかった、また昨年はバスに乗らなかった小学生が多いため、**モビリティ・マネジメントとして、無料デーを毎年継続して取り組む意義があるものと考えられる。**

去年にも、バス無料デーがあったことを知っていたか（低学年・高学年別）



昨年のバス無料デーにおけるバス乗車（低学年・高学年別）

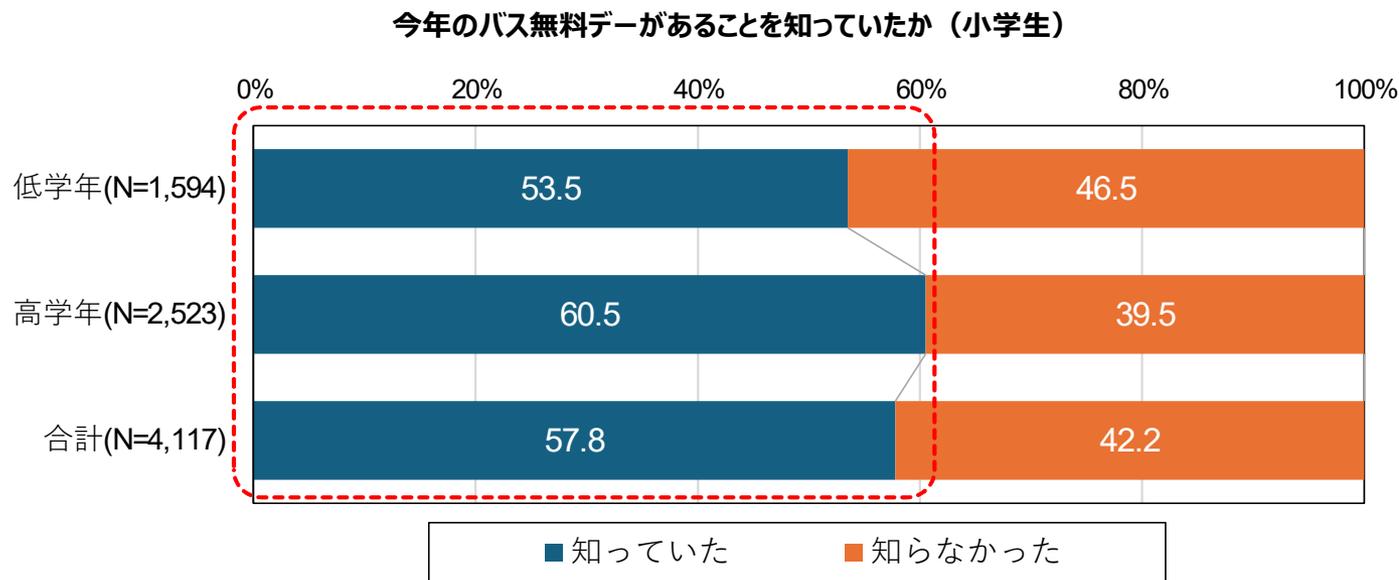
※ 2年生以上かつ昨年のバス無料デーを知っていた人



「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

④今年のバス無料デーの認知状況（小学生）

- 合計では「知っていた」が58%、「知らなかった」が42%で、このアンケートの回答者の中では、知っていた人の方がやや多くなっている。
- 昨年度のアンケートでは「知っていた」が60%で、昨年度から大きな差はなかった。
- 学年別では、高学年において「知っていた」割合が60%を超えているが、低学年との差はそれほど大きくない。

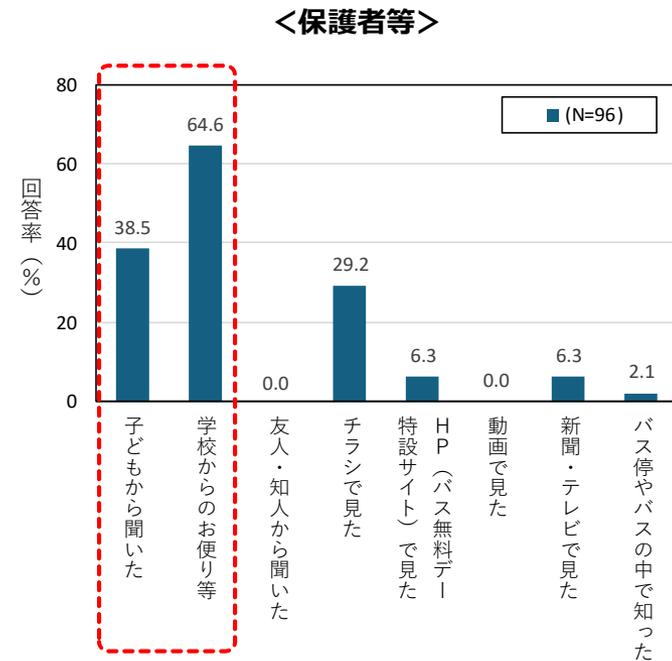
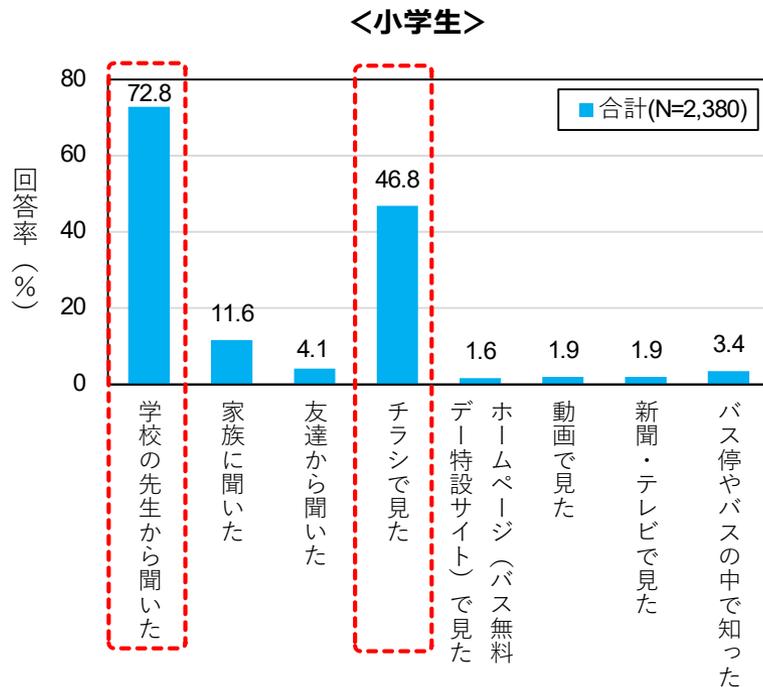


「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

⑤バス無料デーの情報入手経路（小学生、保護者等）

- 小学生では「学校の先生から聞いた」が73%で最も高く、「チラシで見た」の47%と併せ、この2つが主な情報の入手手段となっている。
- 保護者等では「学校からのお便り等」が65%で突出して多く、次いで「子どもから聞いた」が39%、「チラシで見た」が29%と続いており、これら以外の回答はいずれも少なくなってる。

今年のバス無料デーのことを、どうやって知ったか



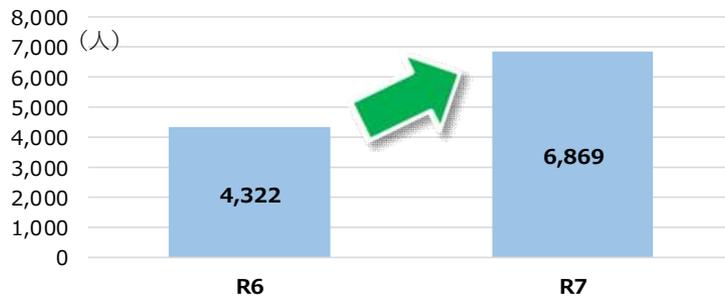
資料：小学生、保護者等アンケート（Web）より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

⑥特設サイトのPV、閲覧層等

- 特設サイトのアクティブユーザー数、平均エンゲージメント時間は、昨年比でいずれも上昇している。
 アクティブユーザーの増加が無料デーの利用につながらなかった可能性があり、**今後もバス無料デーの認知度を高め、バス利用を促す工夫が必要**である。

アクティブユーザー数の変化

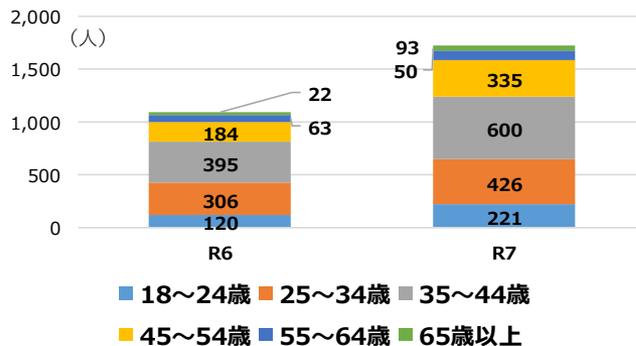


アクティブユーザー1人あたりの平均エンゲージメント時間の変化



アクティブユーザー数の変化 (年齢別)

注) 年齢不詳のユーザーは除外



※アクティブユーザー数…特設サイトを実際に訪問・利用したユニークユーザー数 (実人数)

※平均エンゲージメント時間…ユーザーが特設サイトを使用している平均時間
 (総エンゲージメント時間/アクティブユーザー数)

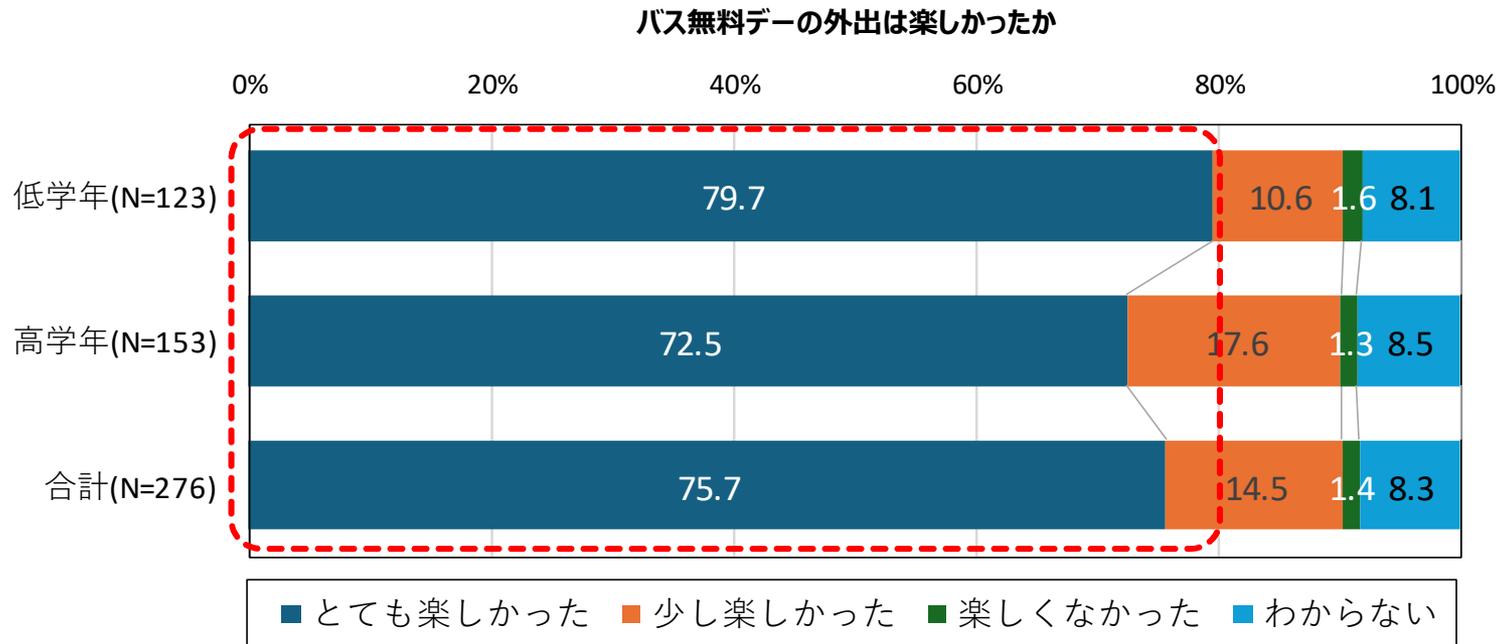
資料：HP分析ツールより

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

6 その他（ウェルビーイング（満足度等））

①無料デーの満足度（小学生）

- 合計では「とても楽しかった」が76%、「少し楽しかった」が15%で「楽しくなかった」は1%に過ぎず、満足度は高いといえる。
- 学年別では低学年において「とても楽しかった」の割合がより高く、80%を占めている。

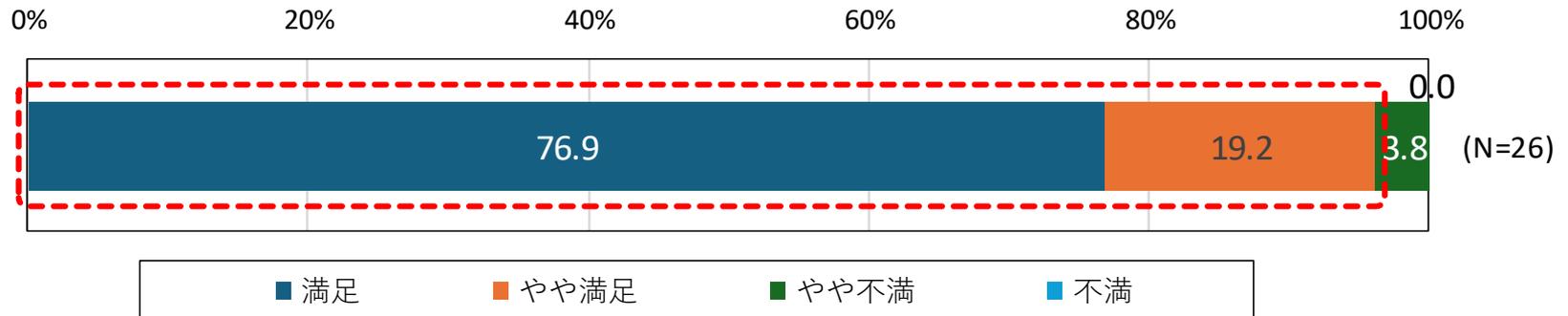


「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

②無料デーの満足度（保護者等）

- 「満足」との回答が77%を占め、「やや満足」を加えた満足側の回答は96%に達し、バス無料デーの参加者における満足度はきわめて高い結果となっている。

バス無料デーに対する満足度（保護者等）



資料：保護者アンケート（Web）より

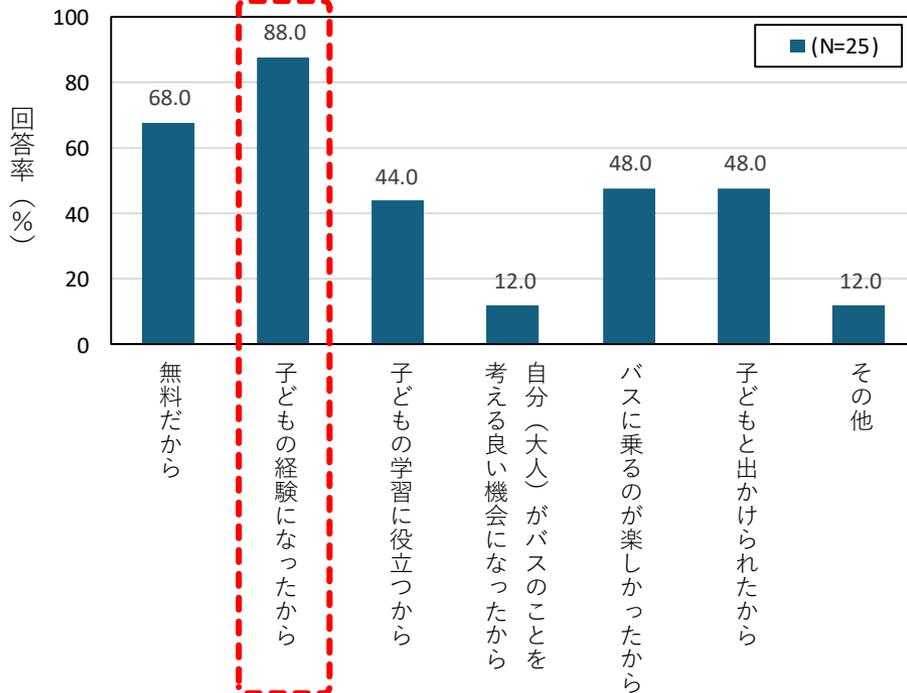
「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

③満足な理由、利用者コメント（保護者等）

- 「子どもの経験になったから」が88%で最も高く、次いで「無料だから」が68%となっています。それ以外では、少し離れて「バスに乗るのが楽しかったから」、「子どもと出かけられたから」、「子どもの学習に役立つから」が多くなっている。

少なくとも、今回バスに乗車した子どもの保護者には、「無料デー」が、良い経験であると認識されているものと考えられる。

バス無料デーに満足な理由



【参考】その他の意見や感想

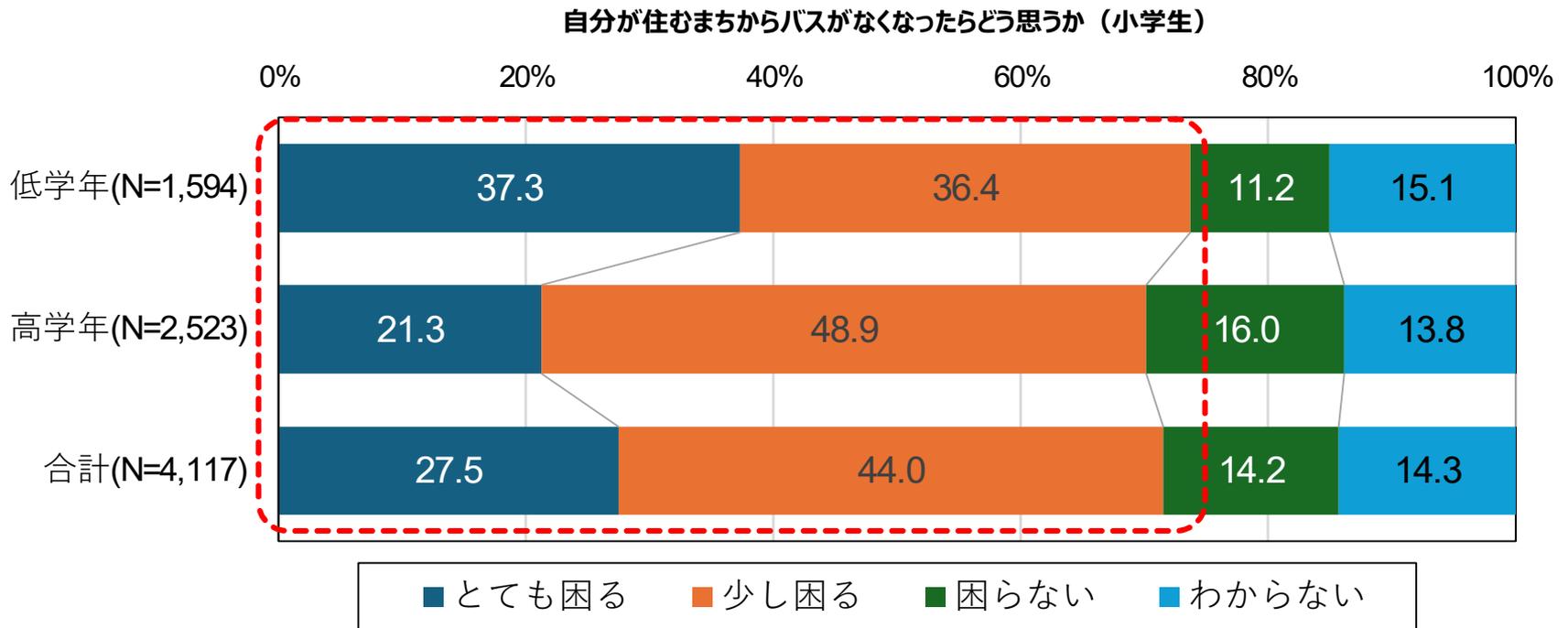
19歳以下、 牧之原市	・弟の笑顔が見られた
40代、 浜松市	・失敗した時次どうしたら良いか…を 体験できた
40代、 袋井市	・わくわくイベントでお得に施設を利用 できたから

資料：保護者アンケート（Web）より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

④住んでいる町からバスがなくなったらどう思うか（小学生）

- 合計では「少し困る」が44%を占め、「とても困る」の28%を加えると7割以上が「困る」と回答しており、バスへの依存意向が高いことがうかがえる。
- 学年別では低学年において「とても困る」の割合がより高く、37%を占めている。



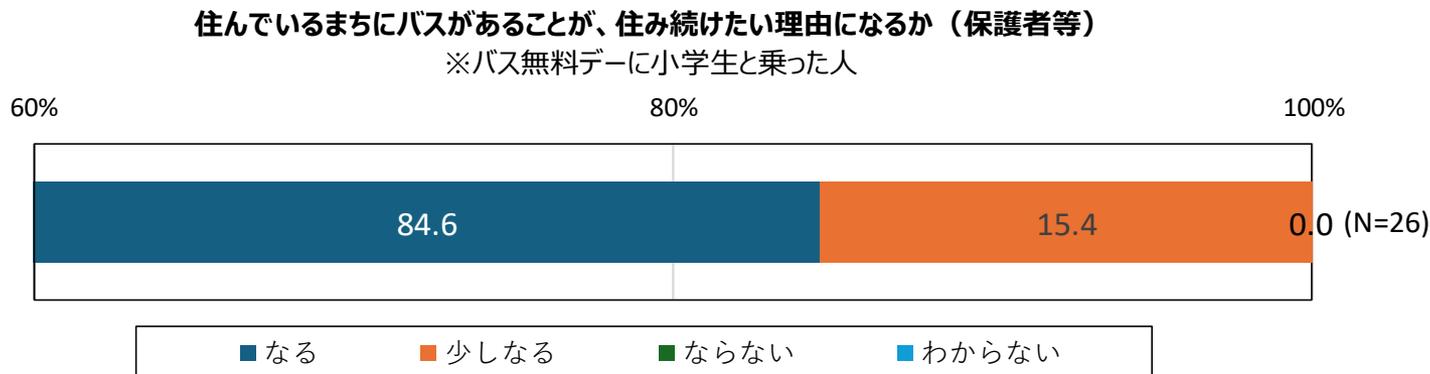
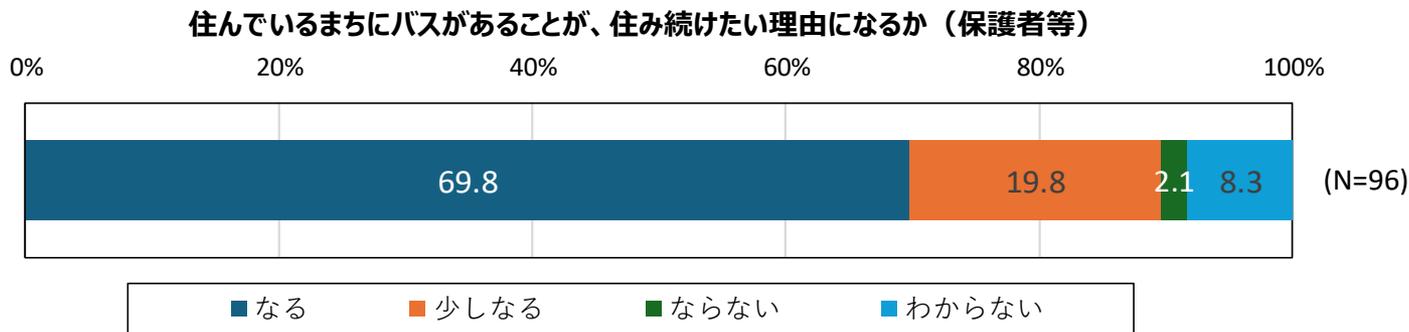
資料：小学生アンケート（Web）より

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

⑤地域に住み続けたい理由としてのバスの存在（保護者等）

- 全体では、「なる」が70%で最も高く、「少しなる」と合わせると、9割近くになる。
- バス無料デー当日に小学生とバスに乗った人は、全員が「なる」または「少しなる」と回答しているが、乗らなかった人の中には、「ならない」、「わからない」という人がみられる。

少なくとも、今回アンケートに回答した保護者には、「バスの存在」が地域に住み続けたい理由の1つになっているものと考えられ、バスに乗った人ほどその傾向が強かった。



「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

(参考：バス乗務員へのアンケートでの生の声)

○好意的な意見等

- ◆ 初めてバスに乗った子もおり、良い経験になった。
- ◆ 普段バスを利用しない子供たちに、バスの乗り方を簡易的に知って貰えた。
- ◆ JRとバスを利用して祖父母に会いに行く姿がみられた。
- ◆ 周知、認知、利用促進、将来の選択交通移動手段としてとても良い取り組みだと思った。
- ◆ 普段ご利用にならないお子様達が、乗車されてとても新鮮だった。これを機会に沢山乗車して頂きたい。
- ◆ 小学生の兄弟が2人で乗車。『昨日と今日と色んなバスを乗ってきて、今帰るところなんだ』と可愛い笑顔で話してくれた。バスが大好きなんだと教えてくれて嫌なことが吹き飛んだ。

○改善点等

- ◆ リーフレットは期間内パスポートと同じ効力となる大事な物なので、持参を徹底する方がいい。
- ◆ 乗務員のアナウンスの内容等を決めておく。
- ◆ 知らない小学生も多かったのでアナウンスがもっと欲しい。
- ◆ 対象外路線にわかりやすくバス停などにお知らせを貼ってほしい。間違えて待っているお客様が多かった。
- ◆ 転倒事故の危険性と防止のための説明をパンフレットに載せていただきたい。
- ◆ 県内の小学生を対象にするだけでなく、全ての小学生を対象にした方が対応しやすい。
- ◆ 通常の土日より冬休みや春休みなどの長期休暇の方が効果を最大化出来たのではと思う。
- ◆ 小学生のお客様のほとんどが整理券を取って無かった。乗車したら必ず整理券を取るように周知徹底をお願いしたい。

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

各項目の効果（まとめ）

主な項目	効果等
1 利用者数	<ul style="list-style-type: none">● 小学生の利用は前週比約2.5倍に増加。一方、当日の総利用者数はやや減少（兄弟・姉妹や友達など子どものグループによる乗車が前年比で8.2ポイント増加）
2 利用促進効果	<ul style="list-style-type: none">● 無料デーにバスに乗った小学生（回答者）のうち、これまでの乗車3～5回以下が約46%、未乗車および1～2回が13%。低学年では乗車経験が少ない（3～5回以下）が約60%と、低頻度層の体験機会を創出● 自分自身や家族外出の交通手段としてバス選択を後押し
3-1 バス利用の行動変化	<ul style="list-style-type: none">● バスに乗ることが「増えた」と回答した小学生は12%（減った6%）● 保護者では「増えた24% / 減った6%」
3-2 バスへの意識変化	<ul style="list-style-type: none">● 昨年度の無料デー前と比べ、バス好感度、運転手への関心度が上昇● 低学年ではバスを「好きになった」が40%（全体23%）、運転手の仕事をもっと知りたい気持ちが強まったとの回答者が60%（全体44%）※学年別で差が大きい
4 脱炭素効果	<ul style="list-style-type: none">● 普段、家族と出かけるときの乗り物は「車」が突出して多く、当日の「車から公共交通」への転換に寄与。また、昨年度も回答した小学生では、バスが環境にやさしい乗り物であることへの認知度が向上
5 地域への影響	<ul style="list-style-type: none">● タイアップ施設（回答施設）でリーフレットを提示した子どもは647人。今後もタイアップ意向を示した施設が76%

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

各項目の効果（まとめ）

主な項目	効果等
5 地域への影響 (JR東海とのタイアップ)	<ul style="list-style-type: none">● 小学生（回答者）のうち、「JRにのった」との回答は30%● リーフレット持参した子どもの約45%がJR・鉄道を使った移動ありと回答● ふだん公共交通を利用しない小学生に対し、公共交通の利用機会の提供に寄与
6-1 情報入手経路等	<ul style="list-style-type: none">● 小学生の認知58%で、情報源は「学校の先生から聞いた」が73%が最多● 保護者も「学校からのお便り等」が約65%で最多● 特設サイトのアクティブユーザー数は昨年度から増加
6-2 バス無料デーやバスに対する、ウェルビーイング（満足度等）	<ul style="list-style-type: none">● バス無料デーが「楽しかった」と回答した小学生は約91%（「少し楽しかった」を含む）。保護者も「満足」「やや満足」と回答した人が96%● 生活・地域意識として小学生はバスが無くなると7割超が困ると回答● 保護者は、バスがあることによる居住継続意向は「理由になる」が70%

「ハッピーライドin静岡」 効果等の調査結果

効果等の調査結果（考察）

- 2年目となる今回のバス無料デーでも、バス無料デー（乗車を体験する機会の提供）とそれに伴う周知広報やアンケート（考える機会の提供）によって一定の成果があったものと考えられる。また、**その後の意識や行動の変容については、子どもだけでなく、同行する大人に対しても効果があるものと考えられる。**
- 一方で、昨年のバス無料デーを知らなかった小学生、乗らなかった小学生は低学年ほど高い傾向にあり、**モビリティ・マネジメントとして無料デーを毎年継続して取り組む意義があるものと考えられる。**
- なお、小学生が自主的に参加するまでにはまだ取組が定着していないこと、参加意向があっても参加できなかった人がいたことなどから、**学校やその他団体による協力により実施方法や周知方法を工夫・改善しながら、バス無料デー等の取組を定期的に継続して実施していくことが必要**と考えられる。

以下、参考資料

背景と目的、目指す姿

背景

- ・少子高齢化、人口減少、モータリゼーションの普及による長期的な**乗合バス利用者の減少**
- ・**バスドライバーの高齢化**による運転手不足への危機感



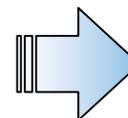
目的

- ・小学生を中心とした地域住民のバス利用の促進
- ・地域の移動手段である路線バスを将来に渡り維持するため、**社会全体で「乗って育む」意識を啓発**
- ・皆でバスに乗り合うことによる環境負荷の低減

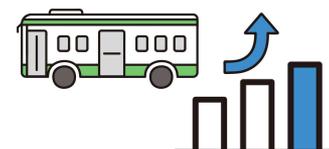


目指す姿

- ・マイカーから地域公共交通への転換（モビリティマネジメントの推進）
- ・バスが楽しい、（無料デーでなくても）バスに乗りたい小学生の増加
- ・子どもをバスに乗せたいと思う保護者の増加



**バス利用頻度
の増加**



実施にむけた取組

1 実行委員会

月日	主な内容
5月12日	第5回実行委員会（2025小学生バス無料デー実施計画、収支予算案、運賃無料の取扱い）
9月3日	第6回実行委員会（バス無料デーの広報、タイアップイベント、バス動画の配信）
11月6日	第7回実行委員会（規約の改正、プレスリリース、当日オペレーション、効果検証 等）
2月27日	第8回実行委員会（効果分析結果報告、次年度検討）
3月11日（予定）	県地域公共交通活性化協議会で報告、効果検証結果の公表

2 その他の取組

月日	主な内容
4月24日	県校長会小学校部会でバス無用デーへの協力を依頼（ <u>学校長への依頼</u> ）
6月3日	県市町教育委員会、私立学校に通知、協力依頼①
5月28日	<u>プレスリリース①（2025小学生バス無料デーの開催決定）</u>
5月下旬～10月末	市町地域交通会議等での説明（県）、運賃協議会での承認（市町）
7月10日	タイアップイベントの企画募集
9月11日	<u>プレスリリース②（特設サイトの公開）</u>
9月24日	県市町教育委員会、私立学校に通知、協力依頼②
11月12日	<u>プレスリリース③（県民への周知）</u>
11月20日	リーフレット発送（政令市は小学校に直送、それ以外は市町教育委員会に発送）
11月下旬～	効果分析用アンケート依頼（事業者、市町、タイアップ施設、協力小学校）
12月13～14日	小学生バス無料デーの実施

タイアップ事業

◆県内各地で対象バス路線沿線施設がバス無料デーとタイアップ

R7				R6
東部・伊豆	中部	西部	計	計
11	20	13	44	31

▶ 昨年度からタイアップ企画数が増加
(大型商業施設、観光施設、児童館等)

▼イベント情報は特設サイトに掲載



伊豆市 デラッセオレンジトイ オリジナルツナ缶1個プレゼント!

伊豆市 恋人岬ステラハウスのソフトドリンク1杯無料

伊豆市 天然温泉 湯の国会館 招待券プレゼント!!

伊豆市 修善寺 虹の郷「ロムニー鉄道&バス」園内交通が乗り放題

○タイアップイベント（一例）

- ・バス利用で入園料無料
- ・リーフレット提示でオリジナルグッズプレゼント
- ・周遊スタンプラリーへの参加でノベルティプレゼント
- ・飲食店で使えるクーポン券プレゼント
- ・バス利用の小学生の付添者の入園料を割引 等々

○参加施設様のコメント（一部）

- ・ 周知・誘客の方法等については、**まだまだ連携の可能性**があるように思います。
- ・ 小学生の兄弟3人でご来館頂きました。しっかりとバスのダイヤをチェックし、島田市コミュニティバスで、川温泉ホテルに11:44到着し、13:00のバスで帰って行きました。彼らにとって、冒険の様な体験だったのではと思いました。
- ・ **イベントの告知が施設の宣伝にもなり、ありがたかったです。**
- ・ 小学生対象なら、**春・夏・冬休みにあわせたほうがもっと効果があった**ように思いました。
- ・ 当館は最寄りのバス停から徒歩7分ほど離れていることもあり、「**路線バスで訪れる施設**」としてはあまり認識していただけなかったのかもしれませんが。
- ・ **もう少し前に日程がわかり、参加することが決まれば、広報誌に掲載したり、関連イベントを企画したり**できるのでより盛り上がると思います。
- ・ 各イベント、施設ごとの実施結果や、特設HPのPV数を共有してほしいです。 42

タイアップ事業(イベント一覧)

東部・伊豆地域

協力施設・会場	内容
テラッセ オレンジ トイ	バスで来場した小学生に、オリジナルツナ缶1個プレゼント
恋人岬ステラハウス	西伊豆海岸の絶景スポット恋人岬！バスで来場した小学生に、ソフトドリンク1杯無料
伊豆天城 湯の国会館	バスで来場した小学生に、次回から使える家族招待券（入館無料）をプレゼント
修善寺 虹の郷	園内の交通として「ロムニー鉄道」と「ロムニーバス」が運行しています。乗り放題になるフリーパスをプレゼント
姫の沢公園 ビジターセンター	姫の沢公園ビジターセンターでバス停に書いてある「合言葉」を言った方に工作体験を無料提供
三島スカイウォーク	小学生本人と同伴者2名様まで吊橋入場料無料
佐野美術館、三嶋大社ほか3か所	佐野美術館展覧会の会期に合わせ、佐野美術館を含む市内を巡るスタンプラリーを実施。スタンプを集めた方にはイベントオリジナルの景品を進呈
ららぽーと沼津	バスで来場した小学生に館内店舗で使える「スペシャルクーポン」をプレゼント
サントムーン柿田川	サントムーン柿田川内3か所（静岡ガスエネリアショールーム柿田川・GiGOサントムーン柿田川・幼魚水族館）を巡るスタンプラリーへの参加で、各店協賛のお菓子と幼魚水族館（小学生）無料券をプレゼント
愛鷹広域公園 野球場	大人気イベント！自主事業「鬼ごっこ&オリエンテーリング」の開催。バスを利用した小学生は鬼ごっこの景品抽選会の際、チャンスが2倍に(事前予約者のみ)
富士山こどもの国	バス無料デーの2日間は、バスを利用してご来園された小学生は入園料無料、さらに園内バスの1日乗車券もプレゼント

タイアップ事業(イベント一覧)

中部地域

協力施設・会場	内容
静岡街中の商業施設や科学館・博物館など、新静岡セノバ（抽選会場）	環境に優しい電車やバスで来街し、時間を気にせずおまち周遊を楽しんでもらえるスタンプラリー。抽選会場では、リーフレット提示でノベルティプレゼント
ふじのくに地球環境史ミュージアム	付添者1名の観覧料を団体料金に割引
ツインメッセ静岡	ホビーのまち静岡クリスマスフェスタ2025 【リーフレットを持参した小学生限定】先着でステッカー等プレゼント
静岡市こどもクリエイティブタウン ま・あ・る	受付でリーフレットを提示した小学生に、まあるオリジナルグッズをプレゼント
静岡市美術館	バスで来場した小学生各日先着50名に静岡市美術館オリジナルグッズをプレゼント
静岡科学館る・く・る	バスで来館した小学生各日先着50名様に静岡科学館オリジナルグッズをプレゼント
しずもーる西ケ谷 (西ケ谷資源循環体験プラザ)	バスで来場した小学生に、キッチンの便利グッズ「袋止めフードクリップ」をプレゼント
駿府城公園3施設 (東御門・巽櫓、坤櫓、紅葉山庭園)	駿府城公園オリジナルノベルティを先着100人にプレゼント
静岡市三保松原文化創造センター 「みほしるべ」	来館した小学生にオリジナル缶バッジをプレゼント（各日先着30名）
静岡市歴史博物館	リーフレットを提示いただいた小学生にノベルティをプレゼント
小島陣屋御殿 書院	リーフレットを提示した小学生に、オリジナル缶バッジとシズラのシールをプレゼント（各日先着40名）

タイアップ事業(イベント一覧)

中部地域

協力施設・会場	内容
静岡市立登呂博物館	リーフレットを提示した小学生に登呂博物館ノベルティを各日先着100人にプレゼント
静岡音楽館AOI	「芝祐靖と伶楽舎 ～古譜の訳譜・復曲と古代復元楽器の演奏～」の鑑賞で、静岡音楽館オリジナルグッズをプレゼント
千貫堤・瀬戸染飯伝承館	期間中に来館した小学生にステッカーをプレゼント
岡部宿大旅籠柏屋	期間中に入館してアンケートに回答した方に景品をプレゼント
静岡県武道館	各種スポーツ体験や健康チェックができ、スポーツの楽しさと健康の大切さを同時に実感できるイベント
蓮華寺池公園、岡出山小路、岡出山公園、千歳公園	蓮華寺池公園や付近の公園を巡る謎解きイベント
藤枝駅 北口及び南口広場	JR藤枝駅北口・南口や駅南通りにきらびやかなイルミネーションを午後5時から10時まで点灯
富士山静岡空港・ふじのくに茶の都ミュージアム	自主運行バスで行く空港こどもプチツアー (自主運行バスで富士山静岡空港やふじのくに茶の都ミュージアムを巡り、空港では、館内の紹介や空港関係の仕事について学んだあと、普段は入ることのできない制限区域内を見学)
川根温泉ふれあいの泉	小学生バス無料デーパンフレットを持って来場した小学生に、ソフトクリーム(バニラ、抹茶、ミックスのいずれか)をプレゼント

タイアップ事業(イベント一覧)

西部地域

協力施設・会場	内容
ららぽーと磐田	リーフレットを提示した小学生に、ららぽーと磐田館内2店舗のクーポンをプレゼント
JR磐田駅前ジュビロード	JR磐田駅前からのびる“ジュビロード”を会場に、90台超えの軽トラが通りを埋め尽くすユニークな市場
浜松こども館	リーフレット提示で小学生の入館料が無料。さらにカルタ大会など小学生がみんなで盛り上がるイベントも開催
浜松市動物園	路線バスで来場した小学生（小学生バス無料デーリーフレットを提示した小学生）に、浜松市動物園オリジナルグッズプレゼント
浜名湖ガーデンパーク	バスでガーデンパークに来園した小学生に「のたねシール」をプレゼント
はままつフラワーパーク	路線バスで来場した小学生（小学生バス無料デーリーフレットを提示した小学生）は、フラワートレインに1回無料で乗車
木下恵介記念館	リーフレットを持って来館した小学生（無料）1人につき付添者1人の観覧料が無料
浜松市茶室 松韻亭	小学生以下の立礼茶席料金を1人400円（通常時の500円から100円引き）で提供。庭園側にてほうじ茶または番茶のサービス処を設置
イオンモール浜松市野	リーフレットをご提示した小学生に、クリスマスお菓子をプレゼント（各日先着100名）
イオンモール浜松志都呂	リーフレットをご提示した小学生に、クリスマスお菓子をプレゼント（各日先着100名）
遠鉄百貨店	遠鉄百貨店内3店舗にて、リーフレット提示で特典をご用意
ザザシティ浜松西館	ザザシティ浜松西館内3店舗にて、リーフレット提示で特典をご用意
ザザ中央館	ザザ中央館内7店舗にて、リーフレット提示で特典をご用意

特設サイトの開設

▼リーフレット表面

このフリーパスをバスの運転手さんに見せてね

2025 静岡県小学生バス無料デー

実施日 12/13, 14

無料になるバス路線

無料になるバス会社

利用方法

小学生の方はICカードをタッチしたり、現金を投入しないでください。

児童1人1人に配布したリーフレットから、QRコードで特設サイトに誘導

2025 小学生バス無料デー 12/13, 14

無料になるバス会社

おすすめイベント情報

運賃化対策アプリ

バス会社一覧

無料になるバス会社

おすすめスポットをバス停や時刻表情報と合わせて紹介

おすすめスポットをバス停や時刻表情報と合わせて紹介

※特設サイトスマホ対応画面

▼リーフレット裏面

みんなは、バスの乗り方を知ってるかな？

バスに乗る前に動画を見てね！

1 乗るとき

2 行き先は?

3 入口は?

おすすめスポットをバス停や時刻表情報と合わせて紹介

静岡県小学生バス無料デー モデルコース
《期間限定イルミネーション》

【西区】はままつフラワーパーク

スタート地点：浜松駅（東海道新幹線・JR東海道線）

15:45発	16:48着
16:50発	17:53着

【中区】観音寺公園

スタート地点：浜松駅（JR東海道線）

【静岡・伊豆】静岡等々の線

スタート地点：静岡駅（伊豆箱根鉄道線）

15:45発	16:01着	16:03-17:10
--------	--------	-------------

【静岡等々の線】静岡等々の線(バス停→静岡等々の線(イルミネーション施設))

【静岡等々の線】静岡等々の線(バス停→静岡等々の線(イルミネーション施設))

裏面では、バス動画にアクセスするQRコードと、一般的なバスの乗り方を紹介

バス動画の制作

制作の目的

公共交通としてのバスの必要性、乗り方やマナーを学校や家庭で学び、バス無料デーの乗車体験に結びつける。⇒バスを日常的な移動手段として使ってもらう

- 保護者の声 バスの乗り方が分からない子どもが多いので無料デーがあるとありがたい
- 学校関係者 バス通学をする生徒が多いが、地域の方からバス車内のマナーを教えてほしいとの意見が寄せられている

周知方法

特設サイト及び構成員公式サイトに掲載、リーフレットに動画視聴QR添付、各学校に視聴を依頼



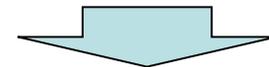
動画は、9/11、バス無料デー特設サイト上で公開予定です！
特設サイトはこちら⇒ <https://www.shizuoka-bus-kyokai.or.jp/freeday2025/>



静岡県のバスの妖精「ハッピー」

【活用状況】

- 再生回数：約840回
- バス通学をする児童が多い小学校では、全校集会でバス動画を上映するなど、学校で活用される事例もあった。
- リーフレット配布部数からすると、動画の閲覧は限定的だった。また、動画の作成・配信が9月ということもあり、学校での活用も多くなかったと考えられる。



【今後の活用】

- 年度当初に学校の授業(生活や社会の授業、バス乗り方教室)での視聴を呼びかけ
 - バス事業者や市町による小学生向けのイベントでの動画上映、チラシやHP、SNSで公共交通機関の利用を呼びかける際に動画のリンクやQRコードを掲載 等
- 上記の取組等により引き続きバス動画を見てもらえるよう働きかけていく。